

# 令和4年度 未来をつくろう 市民と市長の地域懇談会

## 報告書



(参加者数)

開催日	場所	地区名	R1	R2	R3	R4
10/17 10/24	文化会館	朝日会館	24	20	11	13
		栄町コミセン	33			
		北の峰コミセン	26			
		西地区コミセン	52			
		未広コミセン	42			
11/7	布部会館	布部会館	26	7	7	9
11/8	鳥沼会館	鳥沼会館	28			11
10/24	ふれあいセンター	東春コミセン	22			8
南コミセン		32				
瑞穂コミセン		21				
麻町児童センター		29				
10/26	山部福祉センター	山部福祉センター	22	18	17	23
10/28	東山支所	東山支所	40	24	27	34
10/27	麓郷集落センター	麓郷集落センター	39	10	15	35
		布礼別集落センター	17			
計			453人	79人	77人	133人

## 目次

報告書① 10月17日(月)  
13:30~15:30 市役所1階  
..... 3

市長 開会あいさつ.....	3
JR根室線.....	3
マイナンバーカード.....	4
新庁舎.....	5
高校統合と新設される高校	6
多文化共生と外国人観光客	6
高齢者のふれあいサロン ...	7
富良野スキー場.....	7
除雪.....	7
保健センターと図書館の利活用.....	8
市長 閉会のあいさつ.....	8

報告書② 10月24日(月)  
13:30~15:30 ふれあいセンター..... 9

市長 開会あいさつ.....	9
マイナンバーカード.....	9
JR根室線.....	10
民生委員の選出.....	11
ふれあいセンター.....	12
高校統合と新設高校の設置.....	12
新庁舎.....	13
市長 閉会あいさつ.....	13

報告書③ 10月24日(月)  
18:30~20:30 市役所1階..... 14

市長 開会あいさつ.....	14
マイナンバーカード.....	14
クマの捕獲.....	15
狩猟した後のシカの処理..	17
市長 閉会あいさつ.....	17

報告書④ 10月26日(水)  
18:30~20:30 山部福祉センター..... 18

市長 開会あいさつ.....	18
JR根室線.....	18
マイナンバーカード.....	19
ゼロカーボン.....	19
山部診療所.....	19
山部中学校跡地.....	20
ワイン事業.....	20
ふるさと納税.....	20
まちづくり.....	21
スポーツセンターの老朽化	21
避難所.....	22
子育て支援.....	22
除雪.....	23
公園整備.....	23
富良野道路(高規格道路)..	24
AI オンデマンド交通.....	24
市長 閉会あいさつ.....	24

報告書⑤ 10月27日(木)  
18:30~20:30 麓郷コミセン..... 25

市長 開会あいさつ.....	25
マイナンバーカード.....	25
道路.....	26
獣害.....	26
学校.....	27
防災.....	27
新庁舎.....	27
道路・河川・墓地.....	28
民生委員.....	29
景観.....	29
ゼロカーボン.....	30
光回線.....	30
市長閉会あいさつ.....	30

報告書⑥ 10月28日(木)  
18:30~20:30 東山支所..... 31

市長 開会あいさつ.....	31
マイナンバーカード.....	31
JR 根室線.....	31
光回線.....	32
景観.....	33

スマートシティ.....	33
獣害.....	33
河川.....	34
地籍調査.....	35
町内会.....	35
空き家.....	35
保育所.....	36
まちづくり(総合計画).....	36
消防.....	37
新庁舎.....	37
市長 閉会あいさつ.....	37

報告書⑦ 11月7日(月)  
18:30~20:30 布部会館..... 38

市長 開会あいさつ.....	38
マイナンバーカード.....	38
道路.....	39
河川.....	39
防災・避難所.....	40
学校.....	41
スマートシティ.....	41
JR 根室線.....	42
獣害.....	42
墓地.....	43
会館の指定管理.....	43
市長 閉会あいさつ.....	43

報告書⑧ 11月8日(火)  
18:30~20:20 鳥沼会館..... 44

市長 開会あいさつ.....	44
マイナンバーカード.....	44
道路・河川.....	45
除雪.....	46
学校教育.....	46
新庁舎.....	47
観光.....	47
農業.....	48
市長 閉会あいさつ.....	48

アンケート結果..... 49

## 報告書① 10月17日（月）13:30～15:30 市役所1階

### 市長 開会あいさつ

新庁舎ではじめての地域懇談会です。昨年は5カ所での開催でしたが、コロナ後の新しいかたちをどのようにつくるのかということで、今年は午後の時間帯に開催しています。

9月26日に新庁舎の開庁式を行い、気持ちを新たにしているところです。1階には総合案内とヘソキッズランドを配置し、便利になったと大変好評をいただいています。10月10日には大ホールで札幌交響楽団が演奏し、音響設備が素晴らしいとの高評価をいただいています。小規模ではありますが、富良野らしいホールができました。会議室のも市民活動スペースとして、より一層利用する方が増えることを期待しています。

本日の地域懇談会は、特別なテーマは設けていませんが、情報提供をさせていただきます。昨年度から始まっている総合計画の中では、4つのWa!を柱にし、それぞれをつなぐものとして共創をあげています。市民のみなさんのニーズも多様になり、行政だけで対応するのは難しい時代になっています。市民と行政が公民一体となった取り組みが市の発展に大きく寄与するものと考えています。庁舎が新しくなりましたが、この庁舎を育てていくのはこれからです。市民のみなさんのご協力を引き続き、お願い申し上げます。

### JR根室線

#### 【ご意見】

JR根室線の富良野―新得間がバス転換の方向にあると思うが、時代背景をみても止むを得ない状況。長い目で考えると滝川―新得間の観光客の利用では重要になるため、JRの運行時刻表に富良野―新得間はバス代替路線としてつながっていることを記載し、滝川や旭川からでも富良野を経由して新得方面に観光客が流れるようにしてほしい。そうした周知手段をJRと協議してほしい。

#### 【市の回答】

利活用の可能性は、これからも探っていかなければならないと認識しています。JRとの意見交換で、アクションプランで更なる利活用の促進を地元とJRが具体的な事業化に向けて知恵を絞っているところです。バス転換も含めて合理的な手段を考え、今後も調整を進めていきたいと思えます。

#### 【ご意見】

今後の利用体系として、富良野―新得間はバスとJRでつながっているということを時刻表に記載してほしい。

#### 【市の回答】

JRの赤字路線は仕方ないという結論になると思うが、今後の富良野高校と緑峰高校の統合を考えると、高校進学で旭川に流出しないよう、山部、東山、南富良野方面からの交通手段の確保が重要。バス転換によって、JRよりも利便性の高い時刻表にして富良野市内の高校に進学する人を増やしてほしい。

バス転換を中心に検討をしているところですが、ご意見を踏まえ、ダイヤの利便性が向上するように考えたいと思います。

---

## マイナンバーカード

---

### 【ご意見】

マイナンバーカードは、申請することでマイナポイントがもらえるが、65 歳以上の高齢者には、市内で使える商品券の方が関心が高くなるのではないか。

### 【市の回答】

マイナポイントは、国の政策で最大 2 万円分のポイントが付きます。当初、9 月 30 日までの申請期限を 12 月末まで延長しています。現在、市役所の窓口が高齢の方も多く来ています。マイナンバーカードの取得とマイナポイントの手続きに、連日来庁しています。普段、キャッシュレス決済を使っていない人には、説明を聞いてもらい、身近なコンビニやスーパーで使えることを知ってもらうことで、新たに利用しようという人も多くいます。今後も 12 月末までに申請すると 2 万ポイントもらえるということを周知し、丁寧に説明したいと思います。

---

### 【ご意見】

まだ申請していない人、身近なスーパーで使えることを知らない人も多くいる。申請率を上げるには、広報などで市役所に行けば暮らしのなかで役に立つカードが作れるというような周知も考えてほしい。

### 【市の回答】

ポイントが付くカードはさまざまです。カード全てをお知らせすることは難しいですが、12 月末までに申請するとポイントが付くということを周知していきます。

---

### 【ご意見】

マイナンバーカードは、国民の情報を国が管理するということが、本当に必要性があるのが疑問。マイナポイントが市内で使える場所には関心がある。市内でマイナポイントが使える場所を広報などで周知してほしい。

### 【市の回答】

カードの種類は非常に多いため、一例として個別に説明している状況です。保険証がなくなるという報道があり、問い合わせが増えていますので、その際に、マイナポイントの制度とポイントの使える場所について、一例を示しながら個別に丁寧に説明をしています。

## 新庁舎

### 【ご意見】

立派な庁舎ができたので、利用率を上げるために励んでほしい。駐車場が足りないが冬期間の対策を教えてください。旧文化会館と旧庁舎はいつ壊して、駐車場はいつから使えるのか。

### 【市の回答】

新庁舎の冬期間の駐車場は、旧庁舎の解体作業によってほとんど使えなくなります。現在、新庁舎前に臨時駐車場を用意し、平和公園の芝生の場所も砂利で整地し、約 20 台の広さを確保しています。また、弥生町側にある旧職員住宅跡地も駐車場として活用できます。駐車場の場所については、再度、広報で周知します。旧庁舎の取り壊しは、12 月上旬から作業を進めます。解体後の駐車場整備は 1 年後です。新庁舎の南側の玄関の完成も、約 1 年後になる見込みです。実施時期については、広報で周知します。旧文化会館の取壊時期は、旧庁舎の解体後になります。

### 【ご意見】

新庁舎ではカウンター越しに市民と職員が接することになる。市民を見かけたら、市職員の方から声掛けをしてほしい。どこに行けば良いのかわからない人への気配りをお願いしたい。

正面玄関前に車が突っ込む危険はなのか。車止めが必要だと感じる。夜間の反射板のようなものが必要。臨時駐車場になっている場所は、後ろの排水路が深いので危険。側溝に落ちないように安全策を取ってほしい。

### 【市の回答】

新庁舎には、保健センターの 2 階から福祉課と高齢者福祉課、図書館にあった教育委員会も集約しました。市職員の接遇については改めて周知し、研修も含めて検討します。正面玄関には、現在、セーフティコーンを置いています。今後、柵を付けたらよいかも含めて検討したいと思います。交差点の一時停止についても、3 方向での設置について検討しているところです。臨時駐車場の安全策についても検討します。

## 高校統合と新設される高校

### 【ご意見】

新しい高校に期待している。学術や勉強、国公立大学に進学できるような人材を育ててほしい。そのためにも交通手段を確保して利便性を上げるため、JR では1便しかなかったところに、バス転換後には2便運行し、学生以外の地域住民も利用できるようなダイヤを考えてほしい。JR はなくなったが住民の利便性は良くなったという取り組みをしてほしい。

### 【市の回答】

年々子どもが減り続け、今年の中学生の卒業生は169人でした。令和7年には約30人減少する見込みです。教育ニーズの多様化もあり、大学進学のほか、スポーツや吹奏楽など、環境の整った高校を選ぶ中学生が旭川や札幌に進学しています。緑峰高校の欠員は今年で66人、富良野高校は24人です。中学生や保護者へのアンケート調査では、魅力ある高校づくりには、国公立大学や有名私立大学への進学、美容師など専門学校への進学などに応えられるようなカリキュラムが必要です。そのためには、ある程度の人数の生徒と教職員が必要になります。部活についても同じことがいえます。2つの高校を統合して、さらに魅力ある高校を新設するには、1つの目標として、進学や就職のニーズに応えられるような教員の確保、集団で活動をするための生徒数の確保が必要です。地元の高校に進学することは、地元の人たちと関わる機会を生み、そのことが、将来的に地元で定着したり、地元の関りを続けることにつながります。地域を知り、地域を愛するためにも、そうした人材育成を考えていく必要があります。交通の便は、富良野高校の前にバス停があるように、バスのルートも考える必要があります。高校統合の準備会が発足していますので、地域の意見を提案し、交通体系とも連携し、通いやすい高校づくりを目指したいと思っております。

## 多文化共生と外国人観光客

### 【ご意見】

これから外国人観光客が増えるが、ごみ出しの問題や歩行マナーの問題など、ホテル、旅館、ペンションを通じて、富良野市のマナーについて周知してほしい。以前、商工観光課で配布したようなものを使ってほしい。

### 【市の回答】

それぞれの課題については、要望があれば地域に伺って意見交換をしたいと思っております。各課に寄せられた意見は、随時、対応したいと思っております。

富良野市に住んでいる人も、企業にとっても良好なかたちのなかで、北の峰地区が海外の方々を迎えることができる環境を検討中です。その中には、地域の方々の意見もいただきたいと思っております。

## 高齢者のふれあいサロン

### 【ご意見】

ふれあいサロンの参加対象を独居老人に限定していたが、参加人数が少ないので見直した。全市的にふれあいサロンの参加人数を増やす取り組みをしてほしい。

### 【市の回答】

ふれあいサロンは、社会福祉協議会の生活支援コーディネーターと、コロナ禍でどのような形で継続していくか検討を重ねてきました。現在も、参加者もサポーターも不安があるのが実情です。昨年、見守りを目的に弁当を配布する事業を行いました。月 1 回、弁当を配布しながら、健康に関するチラシを配り、健康状態の聞き取りチェックをする取り組みです。この事業は参加者から大変好評で、現在も継続しています。コロナが終息した後は、ふれあいサロンの周知方法、未開設の地域への働きかけも含め、生活支援コーディネーターと連携しながら取り組んでいきたいと思ひます。

## 富良野スキー場

### 【ご意見】

富良野スキー場は観光客を取り込むために重要。プリンスホテルとスキー場の存続について、市として要請を続けてほしい。

### 【市の回答】

富良野市はヘそとスキーとワインのまちです。スキー場とプリンスホテルは富良野の観光にとって大変重要な位置づけになっています。富良野市として、プリンスホテルと連携しながら、スキー場をどのように整備し、活用していくのかを引き続き協議していきたいと思ひます。今年はスキー場 60 周年のイベントを開催します。そうした機会をきっかけにしながら、スキー場の有効活用と発展を行政としても関わっていききたいと思ひます。

## 除雪

### 【ご意見】

除雪について市民に周知し、安心安全な冬の交通体系を確保してほしい。

### 【市の回答】

除雪の周知は、例年、秋に開催される連合町内会長会議で周知し、12 月の広報に掲載しています。今年も同様の周知を考えています。令和 3 年度から導入した除雪管理システムが本稼働しています。除雪車両がどこを走っているのかがわかるため、問い合わせがあった場合には、対応までの概の時間をお知らせすることができるようになっています。

## 保健センターと図書館の利活用

### 【ご意見】

保健センターの 2 階、図書館の 3 階の利活用について教えてほしい。

### 【市の回答】

保健センターの 2 階は、老朽化した子ども通園センターを移転し、妊娠から就学後の不登校などの相談にも対応する、子どもの家庭相談や教育相談の拠点として、子ども家庭センターを整備する計画です。9月に開催された第3回富良野市議会定例会で実施設計の費用を予算化し、事業を進めています。来年度、改修工事を着工し、令和 6 年 4 月に開設予定です。図書館2～3階は、旧文化会館内にあった中央公民館の機能を移します。これまで図書館の登録利用団体しか利用できなかった会議室などは、令和5年1月から一般市民も利用料を負担いただき、使えるようになります。

## 市長 閉会のあいさつ

新庁舎での初めての地域懇談会でしたが、大変幅広く充実した内容のご意見をいただきました。この内容については、広報などで周知したいと考えています。情報提供の JR 根室本線に関しては、地域をつなぐ公共交通の観点で協議をしています。市民が求める交通体系になるよう努めていきます。幹線ルートをどのように東山や山部のコミュニティバス、市内で検討しているデマンド交通につなげていくか。そうした枝になる部分の交通体系づくりも必要になります。改めて、その概要が見えてきたときには、地域懇談会で報告したいと思います。マイナンバーカードは、交付金や補助金に対して国が要件を出していますので、普及に向けてご協力いただきたいと思います。ゼロカーボンシティ宣言の関連では、現在、計画づくりをしている段階です。どうことができるのか、どんな対策をするのかを積み上げています。富良野市は約90%の再資源化をしているリサイクルのまちです。そうした背景からみても、ゼロカーボンを達成したいと考えています。2030年、2050年に向けて目標を定め、市民や企業のみなさんの協力をいただきながら、ゼロカーボンを達成したいと思います。



## 報告書②10月24日(月)13:30~15:30 ふれあいセンター

### 市長 開会あいさつ

新庁舎が9月26日に開庁し、デジタルで利便性を高める取り組みをしています。1階に総合窓口を配置し、ほとんどの市民対応はここでできていると思っています。相談などは2階になりますが、1階の総合窓口では、今まで2~3カ所の窓口で対応していたものが1カ所で対応でき、訪れた市民にも好評をいただいています。総合窓口の近くには、子どもの遊び場のへそキッズランドを設置しました。知育遊具を置いて、連日20組を超える親子が訪れています。ホールは札幌交響楽団が演奏しましたが、演奏者と指揮者から素晴らしいホールだと好評をいただいています。地域懇談会には、行政の抱える課題や市民のみなさんの悩みごとが多数寄せられます。ひとつひとつを解決することが、住んでいて良かったと思えるまちづくりにつながります。デジタルを使ったデマンド交通の実証実験では、システムの完成度が課題となっていますが、今後、有償の実証実験を行いたいと考えています。高齢者の足の確保、交通弱者の足の確保も必要です。実現に向けて、みなさんからご意見をいただきたいと思っています。10月からスタートしたデジタル健幸ポイントは、歩いてポイントのため、地域で使うことで地域振興にもつながる取り組みです。同時に健康を高めていく取り組みにしたいと思っています。申込者は200人ですが、まだまだ多くの方の参加をいただきたいと思っています。昨年4月、ゼロカーボンシティを宣言しました。再生可能エネルギーを活用した環境に優しいまちづくりにむけて、計画を作っている段階です。関連して、水処理センターに設置した太陽光発電の取り組みは、地域電力ということで、小規模ですが電力会社をつくってもらい、その会社から電力を供給してもらいます。その電力の源が太陽光です。そうした取り組みを少しずつ増やしていくために、まずは公共施設から始め、将来的にはみなさんの家庭の中にも再生可能エネルギーを活用した電力を供給し、2050年にゼロカーボンを実現したいと考えています。リサイクルのまち富良野ということで、リサイクル率90%を誇る環境に優しいまちをつくることができます。市民のみなさんの努力を、社会の中の意識としてさらに高めていくためにも、脱炭素に向けた取り組みを成功させ、その結果を市民のみなさんに還元していけるようなまちを目指したいと思っています。未来にむけての取り組みはさまざまです。みなさんの考えを聞かせていただき、将来の富良野市に役立てたいと思っています。

### マイナンバーカード

#### 【ご意見】

来月、シルバー人材センターで健康増進講習会を開催する。その中でチラシを配布し、マイナンバーカードの説明をお願いしたい。会員のマイナンバーカードの取得を推進していきたい。

#### 【市の回答】

必要なチラシの枚数を確認し、その場で説明させていただきます。ご協力ありがとうございます。

#### 【ご意見】

7年前にマイナンバーカードを取得した。既に取得済みでもマイナポイントがもらえるという話を聞いたが、やり方を教えてほしい。

#### 【市の回答】

一度、市役所に来ていただければ、職員が付き添ってマイナンバーカードを読み込み、手続きを手伝うことができます。マイナポイントは2月末までです。

---

#### 【ご意見】

マイナポイントはどのようにもらえるのか。

#### 【市の回答】

マイナポイントは、国がキャッシュレス決済を推進するものです。コンビニやスーパーなどで使えるキャッシュレスカードにポイントを付与します。現金が振り込まれるという問い合わせがありますが、現金ではありません。キャッシュレスカードをひとつ作ってもらい、そこにポイントが入る仕組みです。

### JR根室線

---

#### 【ご意見】

JRは各地域が存続に向けて取り組んできた中、廃線は仕方ないと感じる。しかし、西達布や東山方面の高齢者、地域の方々が大変にならないか心配がある。今まで1人でも2人でも利用している人がいたら、現状として必要性があり、問題となる。災害が原因でほかの地方のような段階的な廃線になっていない状況ではあるが、まずは交通手段を確立してほしい。

#### 【市の回答】

交通の代替については、今後、十分気を付けながら検討したいと考えています。

---

#### 【ご意見】

今後、JRの代替でバスのルート案を作ることになるが、富良野沿線は過疎化が進むことでJRが廃線になった。これからも過疎が進むことが想定されるが、玄関先から玄関先などの自由度の高いルートの検討はしているのか。道外の田舎のまちでは、タクシーが使われている。山間地では特に、村営や町営で運行されている。幹線ルートだけでなく、高齢化が進んでいくことを考えると、軒先から軒先のような利便性を考える必要がある。富良野市のスマートシティの取り組みの中で、オンデマンド交通やデジタル健康ポイントがある。それらも含めた検討もしてほしい。JRの問題と福祉の課題を面で検討してもらいたい。

#### 【市の回答】

本日の情報提供は、JRの代替えという視点での内容です。地域内のドア to ドアの交通など、利便性の高い交通手段は、別に検討しています。メリット、デメリットがありますが、バス路線やJR路線は通学の利用があるため、ある程度の利用人数が見込まれます。福祉の面ではドア to ドアのニーズがあります。地域の中でふさわしいもの、持続可能性を考慮しながら検討していきたいと思っております。

JRは、今後、地域交通という幹をつくる必要があります。同時に、東山や山部の地域の方々が運行しているコミュニティーや、デマンド交通につなげるような、幹と枝から成る交通体系が必要になります。今はそれぞれが別々になっていますが、今後、富良野市の交通体系を面のかたちでの取り組みできるように進めていきたいと思います。

---

## 民生委員の選出

---

### 【ご意見】

民生委員を連合町内会長が推薦することになっている。520戸ある中で3人を推薦しなければならないが、難しい。民生委員の役割は連合町内会長よりも重要な面もある。活動費(報酬)が沿線に比べて安いので、見直してほしい。

### 【市の回答】

全国的に3年に1度の改選期になっています。市内のすべての連合町内会長に推薦をお願いし、現在、未選出は数カ所になっています。連合町内会長のみなさんの苦勞を聞き、困難さが増してきていることは把握しています。民生委員は、国から任命されますが、報酬はありません。市としては、囑託員という立場で月額報酬を支払っています。全道の他市町村の取り組みを研究し、少しでも応えることができるよう検討したいと思います。

---

### 【ご意見】

民生委員の選任の件に関わったことがある。家庭内の抱える事案が複雑化し、専門的な知識が求められるようになってきている。荷が重いという理由で断られることが多い。1カ月に1回、顔を見にいくだけでも大変。全国的なこともあるが、本当に真剣に検討してほしい。

### 【市の回答】

今回の改選で若い人になっている地域もありますが、再任の方は高齢です。民生委員に限らず、消防団なども地域の担い手不足があり、課題だと認識しています。困難な状況ですが、検討していかねばならないと思っています。新たに民生委員になった方には、研修などで専門的な知識を身に付けてもらっていますが、何より重要なのは、地域で課題があったときに市役所につないでもらうことです。そうしたことを民生委員のみなさんをお願いしています。

## ふれあいセンター

### 【ご意見】

ふれあいセンターの利用者が増えている。特に、夜の軽運動室の利用が増えている、正面の駐車場だけでは足りないときがある。横にある駐車スペースを整備してもらいたい。人材開発センターの駐車場を借りる場合、道路を横断しなければならず夜間危険。今後の整備計画に入れてほしい。

### 【市の回答】

市の指定管理をシルバー人材センターに担っていただき、利用者が増えたことに感謝申し上げます。担当課と協議し、一時的な対策や長期的な整備について、現地調査をしながら進めていきたいと思えます。

## 高校統合と新設高校の設置

### 【ご意見】

富良野高校が統合されたあとの跡地はどうなるのか。今後、どのような高校になるのか教えてほしい。

### 【市の回答】

基本的に、道立高校は北海道が決定します。北海道教育委員会に対し詳しい情報を事前に教えてほしいとお願いしています。5年前、道立高校の再編方針が決定し、1学年3学級になった時点で近隣の高校と再編統合することが示されました。富良野高校は数年後には1学年3学級になり、緑峰高校は既に3学級という状況があり、このままではある日突然統合される可能性があると考え、少しでも意見を出していきたいと思い、3年前から商工会議所や農協、人材開発センターなどの関係者を集めて、高校の在り方を検討し地域の考え方をまとめ、沿線町村も含めた富良野圏域の総意として北海道教育委員会に要望書を提出しました。具体的には、富良野高校と緑峰高校をひとつにするという内容で、緑峰高校は開校から20年くらいしか経過していないこと、実習地があること、温室や調理室が整備されているなどから、校舎は緑峰高校を利用することや、地域産業である農業、観光、食品加工などが学べるほか、中学生のアンケート結果にあった進学優先クラスの設置も要望に入れています。北海道教育委員会では、新しい校舎は緑峰高校のキャンパスを使い、さまざまな進路に対応でき、少人数教育にも対応できるよう、単位制を導入することが決まりましたが、カリキュラムはこれから決定していくことになります。今後も新設校として充実した環境づくりを求めていきたいと思えます。

### 【ご意見】

大学進学を目指す中学生に旭川ではなく、富良野に進学してもらえるような高校にしてほしい。

### 【市の回答】

年間30人くらいは旭川市の高校に進学しています。富良野の高校でも大学進学できるという魅力づくりを進めたいと思えます。

## 新庁舎

### 【ご意見】

新庁舎で各部署にカウンターができた。以前は担当者の近くまで入って行けたが、職員以外立入禁止という表示がある。個人情報を守る必要性からそのようになったのか。

### 【市の回答】

市役所は個人のプライベートに関する情報を多く扱います。新庁舎では、個室の事務スペースがあるのは4階だけです。1階から3階はすべてオープンスペースになっていて、机の上に書類が置いてある状態です。個人情報を守るという観点から、職員以外立入禁止としています。その代わりに、打合せや懇談ができるオープンスペースを用意しています。声をかけていただければ、職員の方から出向きますのでご理解ください。

### 【ご意見】

議会の傍聴席が以前と違い、見づらいつと感じた。

### 【市の回答】

1階ロビーと4階のモニターで議会が傍聴できるようになっています。モニターは、正面からの映像が見えるので、傍聴席よりも見やすいと思います。ぜひモニターの利用もお願いします。

## 市長 閉会あいさつ

新庁舎の在りようについての意見もありましたが、新しくなったから良いのではなく、市民とどのようにつながっていくかが新庁舎のテーマです。指摘の件は改善していけるように努めていきたいと思ひます。職員と市民とのつながりは大事なものです。今後、どのようにつくっていくかも大切です。地域懇談会が終わった後も、庁舎に来ていただき、さまざまな意見をお寄せください。それが、住んでいて良かった。住み続けたいまちになると思ひますのでご協力をお願いします。

## 報告書③ 10月24日(月)18:30～20:30 市役所 1階

### 市長 開会あいさつ

ここから良く見える新庁舎1階の総合案内では、各種手続きと証明書の発行ができます。相談の窓口は2階になりますが、概ね1階で対応でき、好評をいただいています。隣には子どもの遊び場を設置し、知育を刺激する遊び道具を置き、連日20組を超える親子が訪れ、好調なスタートとなっています。ホールのこけら落としで演奏した札幌交響楽団からも、演奏がしやすい、音が聞き取りやすいと好評を得ています。職員一同、気持ちを新たに職務に就かせていただいています。

今日は地域懇談会です。未来をつくろうという取り組みのうち、昨年4月に表明したゼロカーボンシティ宣言では、リサイクル率90%を成し遂げ、環境に優しいまちという評価を受けています。市民のみなさんの協力があって達成しているリサイクルのまちですが、この成果をさらに高めていくためにも、ゼロカーボンの取り組みを進めていくことが、みなさんの努力に応えていくことだと思っています。庁舎改築に合わせて、ICTの利活用により市民の利便性を上げ、業務の効率化に取り組んでいます。除雪の対応では、各作業車にスマートフォンを搭載し、仕事の内容が瞬時に判断することで、効率を上げる取り組みです。オンデマンド交通は、次の段階として有償化の実証実験をしようと考えています。課題を解決することで、高齢者と交通弱者の足の確保するなど、新しい時代の富良野市の取り組みを進めていきたいと思っています。

### マイナンバーカード

#### 【ご意見】

マイナンバーカードの取得率を教えてください

#### 【市の回答】

富良野市の直近のマイナンバーカードの取得率は、45%を少し超えた状況です。

#### 【ご意見】

マイナンバーカードは保険証としても使えるようになるが、市内で使える病院はあるのか。

#### 【市の回答】

市内では、2カ所の病院でマイナンバーカードが使えると確認しています。ほかの病院でも準備中です。マイナポイントや保険証の登録手続きは、市役所2階の市民課でできます。ロビーにある端末を使い、職員が手続きをサポートしますので、何かの用事があれば市役所2階にお立ち寄りください。

## クマの捕獲

### 【ご意見】

中御料の自宅の近くにクマが出没した。6月28日から7月30日の間で、4件の出没があった。上御料でも農作物の被害が出ていると聞いた。クマ出没注意の看板は周知するための情報源だが、すぐに対応できるように、看板の枚数を用意してほしい。

### 【市の回答】

これまでも、クマが出没したときは、出没した場所への出入りを制限したり、看板を立てるなどで注意喚起をしています。出没した場所の危険を周知するためにも看板の設置は必要です。看板の数が足りないということがないように適切に対応します。

### 【ご意見】

クマの予察捕獲における箱罾設置の解釈の違いで、市の鳥獣被害対策実施隊を解任されたハンターがいる。クマの予察捕獲を行うには、専門的な知識や被害状況を鑑み、専門家の判断や助言によって行う必要がある。専門家とは猟友会や猟免許所持者のことを指している。箱罾を仕掛ける際、クマの出没範囲は一概に指定できないことから、地元の猟友会の判断で箱罾をしかける適切な範囲を決めることになる。北海道や上川総合振興局に電話で問い合わせたところ、権限移譲で、解釈の判断は富良野市が行うと聞いた。市では被害が出た場所にしか箱罾を設置できないという解釈だが、被害が確認されるであろうというときにも迅速な捕獲の許可を出してほしい。箱罾を使ったクマの予察捕獲の解釈について教えてほしい。

問題個体の区別は、出没レベルで段階0から3があり、段階0は人の姿をみたら逃げる、段階1は田畑などに出没する、段階3は人を追いかけると区分される。ハンターまたは専門家の助言、被害を受けた当事者の経緯を確認し、最終的にクマを捕獲するかどうかを判断するのであれば問題ないが、予察捕獲の場合、被害が確認されるであろうというときに、迅速に許可を出してほしい。

### 【市の回答】

クマの習性によって問題個体のレベルを判断するものだと思います。人の生活環境に入って餌にありついたクマは何回も出没する可能性があります。人の姿を見て逃げ帰ったクマとの区別は必要です。人に対する危害が疑われる場合には、駆除する必要があります。動物の駆除は、被害があるかないかの見解のほかに、動物への接し方も問われます。人間がクマの領域に入ったことでクマが出没する状況もあります。いずれにしても、危害が疑われるようなときには駆除する判断が求められます。箱罾であれば、捕獲して山に戻すという対応になりますが、人に危害が及ぶときには駆除することになると思います。そうした判断は、専門家であるハンターや猟友会の意見を聞きながら行っています。

今回のクマの予察捕獲は、過去に出没したというものではなく、現況としてクマが近づいているのかを考慮し、箱罾設置の可否を判断したと考えられます。クマの出没は確認できなかったことから、箱罾設置は許可できないと判断したものです。動物に対する見解は多様で、過去にクマを駆除した際は、市に苦情が多く寄せられたこともありました。一方で、農作物に被害がある、人に危害がおよぶと予測されるなど、駆除することに賛同する人もいます。お互いの見解の違いを公平な中で判断するために、決められたルールがあります。今回の箱罾設置については、双方の見解の違いがあったと思いますが、意見交換をした中で確認できていることだと思います。

---

### 【ご意見】

今年6月に養蜂場にクマが出没した。温水ため池の例年出没する場所に、猟友会が箱罾設置の許可をお願いした。クマの出没箇所は、上御料から中御料の基線西側が特に多く、クマの行動範囲や出没する場所は、地元のハンターや近くの農家が一番くわしい。専門家の意見を尊重してほしい。

### 【市の回答】

クマが出没した場所に箱罾を設置する場合は許可できますが、今回設置しようとした場所には、クマが出没した形跡や現象が確認できなかったため、許可できないと判断しました。

---

### 【ご意見】

過去の状況を見て、専門家がこの場所に出没するだろうと判断し、箱罾を設置することは違法ではないと聞く。予察捕獲に対する見解について、専門家を交えて解釈を明確にしたい。

クマが家の近くに出没し、形跡を残していった。ハンターは山のどの方向から来たのかわかっている。養蜂場に出たのであれば、例年、温水ため池の方向から来ていると推測したのではないか。町内会には3人のハンターがいて、とても頼りにしている。そのうちの1人が解任され、4月から9月にかけて2人になり不安。解任の前に指導するなどして、ハンターの人材育成に配慮してほしい。

### 【市の回答】

4月から9月の狩猟は禁止されていますが、危害のある鳥獣駆除を市が猟友会の会員を任命し、必要なときに通年で狩猟をお願いしています。地域でハンターの人数が減って心配していると思いますが、猟友会には市内全域に対応するハンターもいます。地域に住んでいるハンターと情報共有し、対応することが可能です。ハンターの高齢化があり、育成は重要な課題だと捉えています。ハンターの人数を増やすために、猟銃の取得に10万円を補助する制度を今年度から導入しています。

北海道が定めている方針に基づき、上川総合振興局とその都度相談し、確認しながら対応していますが、クマの予察捕獲は認められていません。

---

### 【ご意見】

上川総合振興局に電話で問い合わせたときは、予察捕獲については北海道から富良野市に権限移譲されているので、富良野市が判断するものだと言った。地域によって対応が変わる場合もあるし、捕獲する範囲も一概にはならないと言われた。安全が保たれた場合には箱罾の設置を認めてほしい。予察捕獲に関しては、専門家を同席させて解釈の確認をしていきたい。

約50年間ハンターをしている。これまでも、市から依頼があれば、市民の安心安全のために貢献してきた。有害駆除は自分の意思とは関係なく、やらざるを得ない状況。シカの顔を見るのも嫌になるくらい、精神的な苦痛がある。解体の仕方や鉄砲の弾の作り方を教えたり、新しいハンターを一生懸命育てている。クマは必ず仕留めなければならず、命をかけてやっている。射撃場に何回も通う必要がある。箱罾設置が違反しているのであれば指導によって再発防止を促してほしい。



#### 【市の回答】

今日の意見交換で不十分なところは、当事者に直接話を聞きながら、解決の方策を考えたいと思います。

### 狩猟した後のシカの処理

#### 【ご意見】

狩猟したシカの後始末はハンターが行うことになっているが、高齢のハンターには大変な作業。後始末だけでも市で手伝うようなことはできないか。

#### 【市の回答】

狩猟後の処理はハンターが行うことになっていますが、捕った場所が農地だった場合は、土地所有者に協力してもらうようになっています。処理方法に関しては今後、検討したいと思います。

### 市長 閉会あいさつ

害獣駆除に関わるのがテーマになりました。普段は聞くことができない実態の部分の話で、ハンターの抱えている課題について、改善する必要があると感じました。この後も、話し合いができる場を設けたいと思っています。いずれにしてもコミュニケーションが大切になってきますが、まちづくりは市民との対話が大変重要です。コロナ禍で人に対する関心が希薄になっていますが、こうした時こそ、コミュニケーションをとることに注力し、市民の理解もいただく必要があります。総合計画でも市民との共創をテーマにしていますので、今後も行政にご意見をいただき、一緒にまちづくりを進めたいと思います。

## 報告書④10月26日（水）18:30～20:30 山部福祉センター

### 市長 開会あいさつ

コロナ禍での開催ですが、山部地区のみなさんには毎回大勢の参加をいただいています。ご意見を参考にしながら、住み続けたいと思えるようなまちにしていきたいと思っています。9月26日に新庁舎がオープンし、市民のみなさんには利便性の向上を、職員は業務の効率化を目標に整備しました。庁舎1階の総合窓口は、住民票などほとんどの窓口対応ができます。その横には子どもの遊び場をつくり、毎日20組の親子が訪れています。ホールは音響設備に特化したつくりになっていて、札幌交響楽団から高い評価をいただいています。この後も、さまざまなご意見をいただきながら、市民と行政をつなぐ拠点施設として、成長させていきたいと思えます。昨年4月にゼロカーボンシティを宣言し、再生可能エネルギーを中心とした、環境に優しいまちにしようと、水処理センターの電力を太陽光発電でまかなうため、地域電力による電力供給をしていただいています。また、NTT東日本の東山中継局の電力も太陽光発電で対応することになり、全道で1番早い再生可能エネルギーの取り組みとなりました。ゼロカーボンとは、地域でどのように整備していくかが課題です。山部はリサイクルに大きな協力をいただいている地域です。再生可能エネルギーの地域電力について、山部地域全体を環境に優しいまちづくりの先頭を走ってみたいと考えています。デジタルや交通体系など、さまざまな地域課題について、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

### JR根室線

#### 【ご意見】

JRに関して、観光資源としての活用が望まれる。バス転換の検討をしているが、最終的なタイムスケジュールを教えてください。

#### 【市の回答】

具体的なタイムスケジュールは定まっていません。国はJRに対し、令和5年度中に一定の結論を導くように言っています。それまでに実現に向けた調整を進めていく必要がありますが、結論を導き出すまでの猶予はあまりない状況です。

#### 【ご意見】

JR廃線後の鉄路について、サイクリングロード、ランニング、ウォーキングができるような整備をするなど、利活用方法について考えてほしい。

#### 【市の回答】

駅舎と鉄路はJRの財産ですが、利活用の方向性がまとまれば、譲渡してもらうことも想定されます。具体的な利活用方法は、地域のみなさんと協議しながら探りたいと思います。

現在のところ、廃線後の跡地利活用の協議には至っていません。サイクリングロード、ウォーキングコース、トロツコを走らせることも考えられます。鉄路の後始末はJRでやってもらいますが、跡地を更地にすることも含め、荒地地にならないよう検討したいと思えます。

## マイナンバーカード

### 【ご意見】

山部支所の窓口でマイナンバーカードを作成した。その後の活用方法について、どのようなものがあるのか教えてほしい。

### 【市の回答】

マイナポイントの申請手続きは、スマートフォンでマイナンバーカードを読み取ることでできます。市民課の窓口に来る人には、読み取ることができなかったという人もいます。市役所2階の市民課にはマイナポイントの手続きができるパソコンが2台あります。健康保険証への手続きも一瞬でできます。マイナポイントの確認や手続きも簡単な操作でできます。公金口座の登録は、口座情報の入力が必要です。手続きがすべて完了すると、合計で2万ポイントが付与されます。ポイントは手持ちのキャッシュレス決済用のカードに入ります。マイナポイントの申請は2月末まででできますので、何かの用事で市役所に来るときにはマイナンバーカードを持ってきていただければ職員が操作方法を説明し、マイナポイントの手続きを手伝います。

## ゼロカーボン

### 【ご意見】

ゼロカーボンの件は、担当課からも話があり、地域で協力してほしいと言われている。山部としても、そうした取り組みの先進地になりたいと考えている。

### 【市の回答】

ゼロカーボンの取り組みを加速させています。具体的にどういことができるのかを検討しているところです。先行地域として、リサイクルセンターがある山部地域をあげています。具体的な内容は改めて説明に伺いたいと思います。

## 山部診療所

### 【ご意見】

山部診療所は今まで以上に多くの方が通院している。今後も継続してもらいたい。

### 【市の回答】

山部診療所は、4月から市立の診療所として開設することができました。利用者の実績は、ほぼ前年並みです。今後も運営を継続していくためにも、みなさんに利用の協力をお願いしたいと思います。

## 山部中学校跡地

### 【ご意見】

山部中学校跡地に建設予定のウスキーの蒸留所建設について、今後の予定がわかれば教えてほしい。新しい産業ができることは、住む人が増えることにもつながる。期待しているので、ぜひお願いしたい。

### 【市の回答】

グラウンドのボウリングが終わり、当初、令和5年度に着工する予定でしたが、現在のところ未定です。建設の意思は持っている確認していますので、今後も情報収集に努めたいと思います。

蒸留所の建設については、資材が高騰している関係で令和5年に着工できるかどうかという状況です。来年3月に工場見学を予定しています。地域のみなさんにも案内しますので、どんな蒸留所ができるのかを一緒に見学してもらいたいと思います。

## ワイン事業

### 【ご意見】

ワイン事業に関して、資材と人件費が高騰している。平成30年にぶどうの買入価格を改定し、単価を上げてもらったが、情勢が厳しくなっているので見直しをしてほしい。

### 【市の回答】

様々な作物が同じように資材高騰の影響を受けています。ワインぶどうだけでなく、全体としての検討も必要だと感じています。

## ふるさと納税

### 【ご意見】

中富良野町と上富良野町に対し、ふるさと納税の寄付額がまちの規模と比較して大きくないのはなぜか。富良野は美味しい食べ物がたくさんある。都市圏では、北海道富良野産という名前が付いているだけで売れる。箱を置いておくだけでも良いと言われる。本当に富良野の食べ物は美味しいと人気があるので、ふるさと納税の寄付額をもっと伸ばして、市の財政を良くしてまちづくりに貢献してもらいたい。

### 【市の回答】

令和2年度までは上富良野町と中富良野町よりも寄付額が低い状況でしたが、令和3年度は中富良野町を上回ることができました。昨年10月から、ふるさと納税の取組方法を見直し、返礼品を増やしています。令和4年度はさらに寄付額が伸びている状況です。

## まちづくり

### 【ご意見】

富良野のまちづくりについて不安がある。山部は、あと何年かすると農協の店舗がなくなると聞いた。医療と買い物のことを考えると、富良野市街地への引っ越しを考えるが土地が高騰し、家賃も高くて住めない。車が運転できなくなったら住み続けることができなくなる。富良野は知名度は高いが住みたいまちのランキングは高くない。可能であれば、東川町や東神楽町のまちづくりをみてほしい。富良野は温泉、キャンプ場、ワイン工場、すべて離れた場所にある。人気のキャンプ場には温泉があるので人が集まる。フラノマルシェは観光客のための場所。例えば、若いお母さんと子どもたちが、夏場に噴水のある公園に集まって遊んでいたりするような市民のための憩いの場所があると良い。

### 【市の回答】

幸せには個人差があり、いろんな感じ方があると、幸福度調査のアンケート結果を尊重しているところです。富良野に憩いの場所がないということですが、現在、富良野の魅力を再発見し、その魅力を高めて住んでいることへの誇りにつなげようと、シティプロモーションの取り組みを進めています。東川や東神楽には富良野とは違った魅力があると思います。そうした魅力に富良野が追い付き、追い越していきたいと思います。シティプロモーションの中に、市民のみなさんの意見やアイデアも盛り込んでいきたいと考えています。

## スポーツセンターの老朽化

### 【ご意見】

富良野のスポーツ施設が老朽化している。陸上競技場は公式記録が取れない。スポーツセンターも古くなっている。何か工夫して施設を更新してほしい。

### 【市の回答】

スポーツセンターは現在、耐震診断をしているところです。スポーツセンターの老朽化に対しては、スポーツ協会を通じ、各スポーツ団体の意見を要望書に取りまとめでいただきました。要望書の内容をどこまで耐震改修に反映できるかを、国の補助事業の内容と照合しているところです。

## 避難所

### 【ご意見】

5年目の大雨で山部中学校に避難した。国道38号線から下は河川氾濫の影響があると聞く。山部中学校が閉校し、以前のように山部中学校には避難できない。山部小学校は避難所として本当に大丈夫なのか。

### 【市の回答】

平成28年に大雨の影響で、山部地域のみなさんには山部中学校の体育館に避難していただきました。金山ダムが放流するという情報があり、山部中学校が安全だと判断しました。洪水時の浸水状況はハザードマップで示しているとおり、山部小学校は危険な場所ではありません。

想定水位にもよりますが、現況では山部小学校が避難場所になっています。最近では局地的な大雨による災害もあります。線路より上の場所では寿光園に避難することも考えられます。企業が所有する施設も避難所として対応できる場合は避難先とする事も考えられます。いずれにしても新しく避難所をつくるということではなく、現況でのご理解をお願いしたいと思います。

空知川が決壊した場合、氾濫した水がどの方向に流れるかですが、昭和37年の水害とほぼ同じになると予想されます。実際に高度計を持ち歩き、国道の高さを測ったところ、生涯学習センター付近が一番低くなっていることがわかりました。氾濫した水は、生涯学習センターの辺りまで来ますが、そこから山部市街地の方向には上がってこないで、山裾の方向に戻っていくような地形になっています。国道38号線をまっすぐ山部市街地まで流れるようなことは、おそらくないだろうと推測されます。局地的な大雨が芦別岳で降った場合は、ゆうふれ川の越水も考えられます。その状況に応じた適切な避難場所を判断します。その時々のお待ちいただきたいと思えます。

## 子育て支援

### 【ご意見】

今年度から山部保育所の延長保育が通年になり感謝している。へき地保育所の給食への要望について、進展があれば教えてほしい。

### 【市の回答】

へき地保育所の給食は、東山や麓郷地区からも要望をいただいています。給食センターと協議しましたが、現状ではアレルギー食や幼児用に食材を細かく刻む対応などが難しい状況にあります。

子育て世代の負担軽減ということで、子ども医療費の無償化を実施します。新庁舎に各部課を集約したことで、保健センターに空きスペースができたことから、老朽化した通所センターを保健センター2階に移設し、幅広く総括的な子育ての相談を受ける施設として、子ども家庭センターを新たに整備します。現在、設計の段階ですが、令和6年4月に開設する計画です。

## 除雪

### 【ご意見】

除雪のオペレーター育成に力を入れてほしい。

### 【市の回答】

除雪は雪を左右にかき分けるという作業になりますが、技量不足でまっすぐにならない場合もあります。オペレーターの高齢化と担い手不足は全国的な問題で、若い人材も入ってきていますが、教育が追い付かない状況です。毎年、委託業者と一緒に除雪方法を考え、熟練者からの指導を受けながら人材育成を行っているところです。朝の除雪が終わってから吹き溜まりになることもあります。連絡をいただいて解消する場合がありますので、危険な箇所があればご連絡ください。

### 【ご意見】

通学路の排雪を早めをお願いしたい。

### 【市の回答】

除雪は、通勤、通学路の確保のため、午前7時30分までに終わらせるようにしています。雪が堆積して見通しが悪くなっている箇所、特に通学路の安全性に関しては教育委員会と連携し、通学路を巡回しています。地域のみなさんが危険を感じたときは、学校関係者または教育委員会、都市施設課に連絡をいただければカット排雪などで対応したいと思います。

## 公園整備

### 【ご意見】

山部中央公園にある噴水とステージが老朽化している。夏はふれあいまつり、冬はイルミネーションの会場となり、山部地域のシンボルとなっている。噴水は防水塗装がはがれてコンクリートが出ている状態。山部の中心的な公園なので整備をお願いしたい。

### 【市の回答】

山部中央公園は、市内でも活発に使われている公園だと認識しています。市内には85箇所の公園があり、順次遊具などを修繕しています。山部中央公園も随時修繕対応しています。噴水は漏水の補修をしています。ステージも部分的な補修になるかもしれませんが、現状を確認し、地域の意見をいただきながら次年度の対応を検討したいと思います。公園の管理を委託している業者からも情報収集し、危険箇所への対応をしてきたいと考えています。

## 富良野道路(高規格道路)

### 【ご意見】

富良野道路の進捗状況を教えてほしい。

### 【市の回答】

旭川十勝道路は現在、富良野北道路の整備を進めています。占冠から旭川まで全線開通が関係市町村の共通の願いです。十勝岳の噴火や災害時の代替ルート、旭川市までの観光と医療など様々な面で重要だと認識しています。現在、中富良野町と上富良野町の開通に向けて、富良野市が中心となって国に要請しています。

## AI オンデマンド交通

### 【ご意見】

昨年、オンデマンド交通の実証実験を行ったが、山部地域で運転免許証を返納した場合、買い物ができなくて不便になる。新しい交通手段の取り組みや考え方、今後の見通しを教えてほしい。あまり時間をかけずに最優先で取り組んでほしい。

### 【市の回答】

昨年の11月から12月の1カ月間、富良野駅を中心に半径2kmの範囲で、エリア内に217箇所の仮想停留所を設置し、電話やスマートフォンでタクシーを呼ぶ、新たな交通体系の実証実験を行いました。利用者111人、1カ月間の延べ利用者総数約1,400人。アンケートで必要との意見をいただき、今後、有償での実証実験を行う予定です。交通事業者からもAIシステムや道路交通法の問題、車両貸切や運行経費の問題などが出され、現在、様々な課題をクリアするため、バス会社やタクシー会社と協議をしています。

山部地域でオンデマンド交通が対応できるかは、この後の実証実験の結果を踏まえて検討したいと思います。JRのバス転換が進んだ場合、幹線バスのルートと地域のコミュニティカーやオンデマンド交通と、どのようにつなげていくかがこの後の取り組みだと思っています。

## 市長 閉会あいさつ

多岐にわたって行政として取り組まなければならない課題もいただきました。決して今日聞いて終わりではなく、ひとつひとつみなさんが納得してもらえるような取り組みを進めますので、ご協力をお願いします。住んでいて良かったという思いで、まちが成り立っています。引き続き、建設的なご意見をいただければ幸いです。



## 報告書⑤ 10月27日（木）18:30～20:30 麓郷コミセン

### 市長 開会あいさつ

9月26日、市役所と文化会館が合築した新庁舎がオープンしました。1階入口の近くに総合窓口を設け、市民のみなさんの行政に対する用事に対応できるようになっています。公金の取り扱いも総合窓口で済ませることができ、かなりの部分で総合窓口の1カ所でワンストップに近いかたちになりました。それぞれの担当への相談には2階と3階に上がっていただきますが、会議室や相談室もありますので職員とじっくり意見交換をしてもらいたいと思います。総合窓口近くには、へそキッズランドという子どもの遊び場を設置しています。長年の懸案事項でしたが、知育遊具を置き、連日20組以上の親子に来ていただいています。ホールのこけら落としでは、札幌交響楽団の演奏会を行いました。音響を重視したつくりで、演奏者からは音が聞き取りやすく、気持ち良く演奏できると評価を得ています。市民に親しまれ、喜んでもらえて楽しんでほしい、みなさんの役に立てる市役所に育てたいと思います。

タイトルに未来をつくろうとありますが、現在取り組んでいるデジタル化では、農村部の光回線整備が完了しました。布礼別地区でトラクターと軽トラックの自動運転の実証実験が行われています。スマート農業が加速し、農業の担い手不足や労働力不足を補う手法の発展を感じています。現場への普及には少し時間がかかるかもしれませんが、みなさんからの意見もいただきたいと思います。

昨年4月のゼロカーボンシティ宣言では、具体的に何をするかを決める計画づくりに取り組んでいます。水処理センターに電力会社が太陽光発電設備を設置し、発電した電気を水処理センターが買う仕組みです。ゼロカーボンに少し近づいたと考えています。東山地区にあるNTT中継局の電力も、太陽光発電で補う取り組みが始まっています。市内のほかの中継局にも太陽光発電を設置し、再生可能エネルギーで電力を補っていくことになります。行政だけでなく企業の力も借りながら、市民のみなさんにも節電に協力をいただき、ゼロカーボンに近づけていきたいと考えています。そうした富良野市に関心を持っていただくことをまちの振興につなげていきたいと考えています。

### マイナンバーカード

#### 【ご意見】

マイナポイントと保険証の対応について教えてほしい。

#### 【市の回答】

マイナポイント2万円分の内訳は、マイナンバーカードを持っていると5千ポイント、公金口座の登録で7千500ポイント、健康保険証のひもづけで7千500ポイント、合計2万ポイントです。市役所2階の市民課で、職員が操作方法を説明しながらマイナポイントの手続きを手伝っています。マイナポイントは2月末まで付与されますので、マイナンバーカードを持って市民課にお立ち寄りいただければ、直ぐに手続きができます。公金口座の登録には口座情報が必要です。ポイントは現金でなく、キャッシュレス決済カードにポイントが付与されます。事前に電話での問い合わせも受け付けています。

#### 【ご意見】

マイナンバーカードの機能が追加されたときに、再度手続きをする必要はないのか。

## 【市の回答】

マイナンバーカードは国の政策です。カードの交付率を上げるような指示があり、交付金の審査基準になるという話もあります。マイナポイントが当たりますので、まだ取得していない人は、12月末までに申請手続きをしていただき、2万ポイントを受け取ってほしいと思います。市としては、知らなかった、わからなかったという人を出さないよう、取り組みを進めています。マイナンバーカードの大きさは、銀行のキャッシュカードと同じです。裏面にICチップが付いていて、カードリーダーにかざし、暗証番号を入力すると国のシステムにつながり、自分の情報を引き出せる仕組みです。今後、健康保険証の機能が追加されても、マイナンバーカードはそのまま利用できます。

## 道路

### 【ご意見】

最近の車は道路のラインを読み取って警告する機能があるが、感知できない道路がある。中富良野町と富丘の境目の道路では、富良野市側の道路にだけラインがない状態。市道にラインを引いてほしい。

### 【市の回答】

市道は671kmあり、そのうち舗装道路は327kmで、約51%が舗装道路になっています。センターラインと路肩のラインも含め、随時、道路のパトロールをしながら点検しています。ラインが薄くなっている箇所も多くあり、すべてをすぐに直すのは難しい状況にあるため、地域のみなさんと話し合い、優先箇所を決めて対応しています。特に気が付いたときや、危険と思われる場合には、直接、都市施設課に電話をいただき、現地を確認したいと思います。

## 獣害

### 【ご意見】

原始の泉にシカ柵があるが、クマが通る穴が開いている。水を汲む場所まで獣道ができています。ごみを捨て禁止の看板が今年から設置され、ごみは少なくなった。市外からも水を汲みにきているので、対応してほしい。

### 【市の回答】

昨年、ご意見をいただき、部内の担当課を集めて整理しました。市有林ということで、土地の管理は農林課で対応し、原始の泉は観光資源ということで商工観光課が担当しています。草刈は愛護組合に協力していただき、ごみ捨て禁止の看板は商工観光課が設置しました。シカ柵の対応については、再度確認したいと思います。

## 学校

### 【ご意見】

布礼別小学校が来年3月で閉校になる。跡地の利用について教えてほしい。

### 【市の回答】

閉校後の跡地活用は、現在のところ決まっていません。令和3年度に地域からいただいた要望書では、閉校後の管理については、地域に影響が出ないように責任を持って地域住民と話し合うという要望があります。地域と協議しながら進めていきたいと思えます。

## 防災

### 【ご意見】

布礼別小学校は避難所になっているが、閉校後はどうなるのか。

### 【市の回答】

布礼別小学校は指定避難所になっています。閉校した後の対応は決まりしだい地域のみなさんに周知したいと思えます。

## 新庁舎

### 【ご意見】

文化会館のこけら落としの札幌交響楽団の演奏に感動した。音響の良さを感じた。ホールの上側の客席が急こう配になっている。高齢の人が下りてくるのを見て心配になった。高齢者には前の席を優先してほしい。

### 【市の回答】

ホールには、車いす席や個室の親子席もあります。足腰の弱った方が上の方の席に上がるのは大変だと思いますので、席の配置について検討させていただきます。文化会館の会議室も含めて、市民活動スペースの位置づけになっています。文化振興条例について、市民のみなさんから答申をいただいています。その中で、文化に携わっている方々が運営していく方策もあるとの意見も出されていますので、市民目線の運営を行政が手助けするというかたちで、ホールや会議室の文化会館の役割を果たしていきたいと思えます。

## 道路・河川・墓地

### 【ご意見】

麓郷街道のトンネル工事の進捗を教えてください。以前、見せてもらった資料を見て、直ぐに工事が始まると思っていた。トンネルに時間がかかるのであれば、麓郷街道の洪水対策を優先して進めてほしい。

### 【市の回答】

麓郷街道は北海道が管理する道道路線です。通称いわやという場所からトンネルを抜いていく計画がありましたが、現在、北海道では地質調査を進めていると聞いています。

河川は災害対策ということで、毎年、上川総合振興局に河川改修の要望を出しています。今年も要望したいと思います。トンネルについても、現況を聞いてきたいと思います。

### 【ご意見】

家の近くの側溝が広がってから、大雨のときに自宅の地下が浸水するようになった。

### 【市の回答】

道路側溝の拡張は、生活環境の整備ということで地域と近くに住んでいる方、地先の方と現地で排水状況を確認しながら、深さや広さを確認して改修しています。各戸の地下水の水位の状況までは把握していませんが、どのような対策ができるのかは、現状を見せていただきたいと思います。

### 【ご意見】

麓郷墓地の上の通路は農道のように使われているので草刈しないと聞いた。笹が伸びてきているので対応してほしい。

### 【市の回答】

昨年、現地確認して砂利道を一部整備しています。墓地の一番上の通路の草刈については、来年に向けて草刈の契約内容を確認し、改善に向けて検討したいと思います。

## 民生委員

### 【ご意見】

民生委員の選出について、連合町内会でいろいろな人にあたっているが、選出できていない。例えば連合町内会で、補助的なかたちを取れないか。市の担当者に、連合町内会の役員会に来てもらい、民生委員の仕事のことを説明してもらった。7月に開催された連合町内会長会議でも、複数の地域から声があがっていた。農村部では10年前くらいから農地の面積が増え、80歳になっても最前線で働いている。農家ではない人もぎりぎりまで働いている。離農によって農家戸数も減り、さらに忙しくなっている。今回、無理に民生委員を選出しても、選出が難しい状況は続く。民生委員ではなく、新しいかたちで困っている人を見守る体制を築けないかを考えている。スマートシティが進むのであれば、デジタルを活用した中で、困っている人を見守るような考え方があれば教えてほしい。

### 【市の回答】

民生委員の選出に苦勞されていることは聞いています。民生委員は国の制度であるため、市で独自に民生委員を置かなくてもよいというようなルールをつくることはできません。現在、ほぼ全地域で民生委員の選出が決まりました。今後、ICTを活用することも有効だと思います。推薦期限が過ぎた後でも、選出に向けて努力を継続していただきたいと思います。

## 景観

### 【ご意見】

北の峰地区の景観条例があるが、建築物の規制に関するものがあれば教えてほしい。

### 【市の回答】

都市計画区域には、住居専用や準工業地域など、制限付きの地域がありますが、主に市街地が対象です。

景観条例は、高さ10mを超える建物や工作物を作る場合などは、事業者に届け出をしてもらう必要があります。土地を3,000㎡以上開発するときも届け出が必要です。景観に影響するものは事前に届け出をもらい、地域で説明会をすることをお願いしています。景観を守るため、一定の基準を設けています。農業、林業、畜産業など、景観条例の届け出対象にならない場合もあります。北の峰地区では、高さや色彩の制限もあります。建築物の大きさや面積によって規制があります。景観条例は、国の景観法に基づいています。届け出をしないで工事をした場合は、罰則もありますので、事前に相談していただきたいと思います。

## ゼロカーボン

### 【ご意見】

近くに水力発電がある。発電した電気はどこで使われているのか。

水力発電に一番近いところに住んでいるが、騒音がひどいときがあった。そうした騒音対策も考えてほしい。

### 【市の回答】

白鳥川に小水力発電が設置されています。発電した電力は、拾ってきた家の外灯に使われています。麓郷地区は災害が起きたとき、道路が寸断されると孤立する可能性があることから、避難所になっている麓郷小中学校に電力を供給するため、小水力発電に蓄電池を付けています。避難所になったとき、体育館と職員室に2～3日程度の電力を供給する仕組みです。

ゼロカーボンの取り組みの中で、富良野市は河川が多いため、再生可能エネルギーとして、小水力発電は有効だと考えています。白鳥川のデータを参考に、ほかの場所でも活用できないか検討しています。川の水の中に水車を沈めた実験もしています。騒音の関係も十分に検討したいと思います。

## 光回線

### 【ご意見】

光回線工事はいつ完了するのか。

### 【市の回答】

NTTの電話線を引いているところ、申し込みのあったところには、光ケーブルを引いたと聞いています。届いていない場合は、個別に確認させていただきます。

## 市長閉会あいさつ

地域や生活の課題について、意見を出していただきありがとうございます。必要なものは、改めて内容を確認し、改善すべきものは改善していきたいと思います。北の国からが放映されて40年周年を記念し、1年間周年事業を実施してきました。ワイン事業も50周年で、式典で工夫を凝らしたワインを試飲していただき好評をいただきました。次はスキー場が60周年です。富良野市も時代が変わる時期を迎えていると感じています。農業のスマート化、健康づくりの手始めとして健幸ポイントの取り組みもしています。次につなげるためにもご協力いただきたいと思います。福祉、教育など、次の時代を見据えた取り組みをしていきたいと思っています。行政だけで築き上げることにはなりません。大勢の方々からいろんな意見をいただきながら、住んで良かった、住み続けたい、そういうまちをつくっていききたいと思っています。

## 報告書⑥ 10月28日(木) 18:30~20:30 東山支所

### 市長 開会あいさつ

新庁舎が9月26日に開庁しました。1階に総合窓口を設け、ほとんどの手続きができるようになっていきます。相談ごとは2階で受け付けますが、公金の取り扱いもでき、便利になったと市民のみなさんから評価をいただいています。そのとなりにハセキッズランドということで、未就学前の子どもとお母さん、お父さんたちが自由に遊べるスペースになっています。遊具は子どもの知育に良い影響を与えるもの置いています。今のところ20組を超える方々に毎日来ていただき、好評を得ているところです。文化会館ホールは、10月10日に札幌交響楽団が演奏しています。音響に配慮した設計で、指揮者と演奏者から、音が聞き取りやすいと好評をいただいています。概ね順調な滑り出しをしていますが、さらに市民の利便性、サービスを高めていき、庁舎内の業務の効率化を図り、市民サービスに集中できるように変えていきたいと思えます。職員も気持ちを新たに職務に専念していますので、機会があれば市役所にきていただき、職員と意見交換をしていただきたいと思えます。

昨年4月、ゼロカーボンシティ宣言をし、地球環境に優しいまちづくりを進めていきます。東山地区にあるNTT中継局が太陽光発電を設置し、電力を太陽光でまかなうことになっています。行政だけで取り組むのではなく、再生可能エネルギー、脱炭素に向かう企業の姿勢がみられます。東山地域への設置は北海道内で1番目です。また、樹海学校が開校し、インターネットを活用した教育も進められています。

### マイナンバーカード

#### 【ご意見】

マイナンバーカードを使ってコンビニで住民票を取る方法を教えてほしい。

#### 【市の回答】

コンビニのマルチコピー機を操作します。行政サービスのメニューがあり、画面の指示に従ってマイナンバーカードを置くと次の画面に進みます。世帯全員分の住民票が個人と同じ200円です。市役所よりも200円安く取ることができます。

### JR 根室線

#### 【ご意見】

JR根室線の今後のスケジュールを教えてほしい。

#### 【市の回答】

はっきりとした時期は定められていません。国に対して令和5年度までに取りまとめることが示されています。国の関与もあるため、できるだけ早い段階で一定の結論を導き出したいと考えています。

## 【ご意見】

乗車率が上がれば検討するという報道があった。JR貨物がなくなると富良野の農作物の運搬に影響がある。JR函館線の一部が廃線になるが、石勝線、根室線も含めて北海道の物流を全体的に考えてほしい。

南富良野町で大雨災害が発生したとき、しばらくJR貨物が止まっていたが、北見では、沿線市町村が一丸となってJRに要請し、いち早く動いた。富良野沿線も連携しているが、貨物の部分は必ず残す方向でお願いしたい。JR貨物は線路を所有していない。関係市町村が後押しする必要がある。地元の足も大事だが、貨物も重要ということ強く要望してほしい。

## 【市の回答】

JR 根室線は富良野－新得間、富良野－滝川間があり、黄色線区や赤線区で分けられていますが、バス転換の関係でバスルートを協議しているところです。JR 根室線の富良野－滝川間と、JR 富良野線の旭川－富良野間は、黄色線区ということで、維持存続に向けたアクションプランを3年間継続して進めています。最終年度の令和5年に向けて、それぞれの線区で次の在り方の協議を進めます。富良野－滝川間はJR貨物が走っています。旭川－富良野間は観光需要で乗車率が上がっています。それぞれの特性を活かせるよう、残りの1年間で協議し、なんとか存続していきたいと考えています。どちらかが欠けると、頭端駅になります。周遊するためには、どちらも必要です。JRで大量輸送の課題解決のためにも、富良野－滝川間の貨物輸送が必要です。鉄道の輸送体系に対しても要望も出しながら存続に向けて努力していきたいと思えます。

## 光回線

## 【ご意見】

光回線の整備が終わったが、世帯数のカバー率を教えてください。今後、新規就農や移住で来た人、後から光回線を使いたくなったとき、近くに光回線で来ていないと工事費が高額になる。それほど多くないと思うが、今後の対策として検討してほしい。

## 【市の回答】

光回線の整備は終わりましたが、まだ、NTTからの報告はいただけていません。今後、どのくらいの人加入したのかを聞き、みなさんに報告したいと思えます。今回の光回線整備は、事前申込書を提出していただいたところには必ず引くというお願いをしてきました。NTTの電話を引いていれば事前申込がなくても光回線を整備していると聞いています。ある程度のところまでは、カバーできていると思えますが、離れた場所で新たに必要になったなどがあれば企画振興課に相談してください。



## 景観

### 【ご意見】

外国人が土地を売ってほしいと言って訪ねてくる。気が付いたら近くの山が全部買われていたりするのではないかと不安。そういう実態があれば教えてほしい。外国人が近くに住むのは大歓迎だが、知らないうちに買い占められて、急に外国人が増えることには恐怖感がある。

### 【市の回答】

農地は自由に売買できませんが、山林や雑種地は購入することが可能です。制限する法律はなく、国籍で判別するようなものではありません。今のところ、農村地域で外国人が土地を買い占めている情報は入っていません。北の峰を中心に、外国の会社や個人が購入している状況はあります。

日本の法人を仲介して土地を購入する場合があります。すべてを直ぐに把握するのは難しい状況です。

## スマートシティ

### 【ご意見】

ICTを活用したオンデマンド交通について、実証試験の結果を教えてください。へき地に導入するのは難しいかもしれないが、コミュニティカーは東山地域内しか走れない。老節布は、東山か西達布に出ないと幹線ルートに乗れない、平沢だと麓郷に出た方が早い。山部駅まで行きたいなど、へき地でも利用できるような在りようを考えてほしい。

### 【市の回答】

AI オンデマンド交通の実証実験は、市内の中心地で仮想停留所を設け、電話やスマートフォンで申し込むと10分以内に車が来るというサービスです。まずは知ってもらうため、無料で実証実験しています。時間どおりに来ないなどの課題もありましたが、大変好評でした。次は、有料の実証実験を行うための検討をしています。新たな交通の仕組みをつくるためにはさまざまな課題があり、タクシー会社やバス会社と協議をしているところです。

## 獣害

### 【ご意見】

幅広い意見が出される中、できる限り対応するという答え方が好ましく感じられる。JRの情報提供も、今までと違い、核心に迫った意見が掲載されていて、丁寧な姿勢が感じられる。新庁舎が明るい雰囲気、新鮮さを感じた。生活の安心感、インフラの整備など、苦しい財政ではあるがお願いしたい。シカ柵の効果がだ

んだん低くなっている。ハンターの免許をとるには30万円くらいかかると聞かすが、市に支援してもらいながら、ハンターを増やしてほしい。

シカとクマが増えている。何か対策はないのか。兼業ではなく、プロのハンターを雇って地域を守ってほしい。ハンターとジビエの関連で会社を起業するなどして、捕獲する量を増やしてほしい。近所で年間20頭くらいアライグマを捕っている。畀かごが壊れる。購入すると1万5千円かかる。市から貸与される箱畀も壊れた。市の助成があれば教えてほしい。

#### 【市の回答】

獣害は大きな問題です。シカ柵で守ることを基本に、出てきた獣害を捕るというやり方で対応しています。ほかの地域でも、シカ柵に穴が開いていたり、上げ下げの作業が難しいなど、シカ柵を作ったときから状況が変わってきていると認識しています。中山間の事業でシカとアライグマを含めた電ぼく設置の支援をしています。シカ柵を補修する予算も持っています。体制を整えるものでは、設置後10年を経過した推進団体への支援もあります。市内のハンターは43人で、高齢化が進んでいます。今年の6月補正で、ハンターを育てていくため、猟銃の取得に対して10万円を補助する制度をつくりました。アライグマも増えていますので、さらにどのような対応ができるのか考えたいと思います。

## 河川

#### 【ご意見】

コンクリートでできた高さ2mくらいの側溝があるが、壊れて倒れてきた。地域要望は何年か前に出している。見に来てほしい。

#### 【市の回答】

すぐに現地を見に行き、対応を相談させていただきます。東山地域連絡協議会から毎年要望をいただき、優先場所を決めています。地域と意見交換しながら対応したいと思います。

#### 【ご意見】

河川から上の側溝にあたる箇所もある。素掘り側溝は自分たちでやることになるかもしれないが、できる限り河川として認めて対応してもらいたい。

#### 【市の回答】

過去に大雨災害で緊急的に復旧工事を行った場所もあります。大雨災害で優先順のとおりにならない場合もありますが、東山地域連絡協議会ともすり合わせしながら、優先順を決めて対応したいと思います。いずれにしても現地を見て対応したいと思います。

## 地籍調査

### 【ご意見】

地籍調査はどのくらい進んでいるのか。

### 【市の回答】

地籍調査は東山地区から手を付けています。国の補助をいただきながら実施しています。当初、令和13年までに東山地区が終わる予定でしたが、難しい状況です。地籍調査は50年、100年かかる事業だといわれています。東山地区は令和20年までは、かかる見込みです。

## 町内会

### 【ご意見】

東山に住んでいるが、人口減少が激しい。高齢になり、車が運転できなくなったら不便と感じ、引っ越しする人が多い。町内会活動も人口減少により、関わる人が少なくなっている。市として自治会活動や組織体制について、どのような展望を持っているのか教えてほしい。

### 【市の回答】

まちの町内会も同じ状況です。ほかの地域でも、高齢者しか住んでいない町内会もあり、町内会役員の担い手や参加者が少ないという問題は、どこの町内会からも聞きます。みなさん苦勞しながら地域活動をしています。市でもコミュニティ推進員を配置していますが、どこの地域も同じような状況です。人が減って、となりの町内会と一緒にすることもあります。若い人が町内会に加入しないこともあり、転入してきた人には、市役所で手続きをする際に町内会への加入をお願いしています。11月に2回目の連合町内会長会議を開催します。各町内会の取り組みを聞くほか、全国の好事例を紹介するなど、地域のみなさんと相談しながら、どういう方法が良いのか、解決に向けて話し合いたいと思います。

## 空き家

### 【ご意見】

新規就農者が移住して自分で空き家を修理する場合、リフォーム補助金の対象にしてほしい。

### 【市の回答】

住宅リフォーム補助は、市内業者に発注する中で、通常20万円を上限にしている制度です。古民家を自分で修理する人が増えていますが、補助対象になる制度は現在のところありません。今後の参考にしたいと思います。

## 保育所

### 【ご意見】

保育所を樹海学校の近くに移設してほしい。

### 【市の回答】

令和2年のへき地保育所の在り方検討会で、山部、東山、あおぞら保育所の代表者、父母の会の会長などで話し合いました。昨年、子どもを預かる保育所は必要という方針を決め、運営方法をどうするかを検討しているところです。その中で、東山保育所の老朽化が問題になり、小中一貫の義務教育学校の近くに保育所があれば、幼少連携もできるという話もあります。今後も、地域と話し合いの場を持ち、運営方法について継続して意見交換したいと思います。

## まちづくり(総合計画)

### 【ご意見】

50年、100年という富良野市の人口推移をみたが、東山の人口はどのように推計しているのか。富良野市として、20年後の東山にはどのくらいの人が住んでいるのか。

### 【市の回答】

第6次総合計画が令和3年度からスタートしています。その中で、市全体の人口推計を立て、減少幅を縮小する目標設定をしています。2040年で15,635人が目標値になっています。減少幅は把握していますが、地域ごとの人口推計は出していません。地域をどのように守っていくのかは、地域のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。総合計画では、市役所だけがまちづくりをしていくのではなく、市民のみなさんと共につくっていくことを目標にしています。引き続き、ご協力をお願いします。

### 【ご意見】

2040年に富良野市の人口が20,300人から15,000人になったとき、単純に4分の1の人口が減る。東山は600人だが4分の1以上減少し、その後も人口減少が止まらない場合、東山の行政サービスが提供できなくなるデッドラインを想定しているのか。

人口が減って東山農協支所がなくなった。市役所の東山支所に3人の職員がいる。支所がなくなると、相談する場所や地域の拠り所がなくなるので、人口が減り続けても支所を維持してほしい。

### 【市の回答】

総合計画の中で地域ごとの人口動態は把握していません。人口推計は今後も見直しを繰り返します。行政サービスの提供がどのようなものかを検討する必要もあります。総合計画やその他の個別計画の中で、今回の意見を参考にしたいと思います。

人口問題は深刻です。地域の経済が落ち込むこととなります。極力、減少幅を縮小するという取り組みは、企業誘致、担い手の育成と確保など、総合計画の中に盛り込んでいます。そのほか、シティプロモーションということで、富良野市の魅力を再発見して発信していこうという取り組みを進めています。東山地域にはフォトコンテストがあります。ふるさとまつりも地域の魅力のひとつです。そうした魅力を発信し、関心を持ってもらうことで、人を集めて住んでもらうような方法で人口対策に努めたいと考えています。みなさんからもアイデアや企画をいただきたいと思います。

## 消防

### 【ご意見】

老節布の消防団が消防車を格納している車庫があるが、駐車場の除雪費を団員が自費で払っている。消防車は4WDで出られるが、団員10人が集まると車を駐車場に止めることができない。市で除雪費の助成があれば教えてほしい。

### 【市の回答】

消防団の活動については、消防に確認して改めてお答えします。

## 新庁舎

### 【ご意見】

文化会館ホールに1,000万円のピアノを購入したと聞いた。経緯を教えてほしい。

### 【市の回答】

旧文化会館のピアノは約50年が経過し、使えない状況でした。新しく購入することになり、先進地などを調査したところ、5,000万円のピアノを購入しているホールもありましたが、演奏会などで使える標準的なピアノを選定しました。

## 市長 閉会あいさつ

地域の課題、富良野市への将来の提言をいただきました。獣害は切羽詰まった状況でした。未来をつくる、新しい富良野にはどういう対策が必要なのか、人口問題も含め、ひとつひとつ積み上げ、それぞれの地域で住んでいて良かった、住み続けたいと思えるようなまちをつくりたいと思います。

## 報告書⑦ 11月7日(月) 18:30～20:30 布部会館

### 市長 開会あいさつ

今年の地域懇談会は、対象地域を定めずに最寄りの会場に来てもらうかたちで開催しています。この地区は、布部小中学校の将来の在り方検討委員会で、令和6年3月に布部小中学校を閉校するという意見をいただいています。そのほか、地域の抱える課題やご意見をいただきたいと思えます。

9月26日に新庁舎を開庁し、1階の総合窓口、子どもの遊び場、2階と3階の行政の窓口など、市民のみなさんに好評をいただいています。子どもの遊び場は、毎日20組を超える親子が訪れています。文化会館ホールでは、10月10日のこけら落としで札幌交響楽団が演奏し、指揮者や演奏者から、ひとつひとつの音が明確に聞こえる、音響が素晴らしいと好評をいただいています。新しくなった庁舎で、より利便性と効果を高めるため、職員一同気持ちを新たに取り組みを進めています。

### マイナンバーカード

#### 【ご意見】

マイナンバーカードの取得率は、国からペナルティが示されているのか。

#### 【市の回答】

ペナルティはありませんが、全国平均や全道平均、市町村ごとの取得率が公表されています。デジタル関連の交付金や補助金を国に申請するとき、取得率の平均を上回っていると加点される場合があります。市としても、各種事業の補助申請を見据え、平均は上回っておきたいと考えています。最大で2万円分のマイナポイントをもらうには、12月までにマイナンバーカードの交付申請をする必要があります。この機会にマイナンバーカードを取得してもらい、マイナポイントの手続きをしてもらうよう、市民のみなさんに周知しています。

#### 【ご意見】

戸籍抄本をもらいに市役所に行ったとき、運転免許証よりもマイナンバーカードの方が簡単だと言われた。どういう仕組みか教えてほしい。

#### 【市の回答】

戸籍は住民票のシステムと別になっています。現在、戸籍のコンビニ交付は行っていません。戸籍謄本と戸籍抄本は、市役所の窓口で手続きをしていただきますが、本人確認に使う運転免許証とマイナンバーカードは、どちらも顔写真が付いているので、手続きにかかる時間や手間に違いはありません。

## 道路

### 【ご意見】

布部には3地区あるが、その中の布部駅周辺の要望。数年前に道道と並行した仲通りを舗装してもらい、大変便利になり感謝している。国道を挟んだ扇山側は舗装になったが、石綿側の市道は砂利道のままになっている。営農で通うため、道道の石綿の道路よりも交通量は多く、トラックやトラクターが走る。小砂利が両側の畑に入る。国道から石綿の方の、旧札幌軒のあたりを横断する道路を舗装してほしい。以前は農家が点在していたが、最近は離農した農地を取得する関係で、飛び地や通い地の農地が増えて交通量が増えている。地域としても、未舗装区間の約500mを舗装してもらえると助かる。

### 【市の回答】

富良野市全体の市道の舗装率は51%程度です。市街地も同じ舗装率で、順次舗装工事を行っています。膨大な未舗装道路があるため、各地域の中で優先順位を付けた要望書を出してもらい、舗装工事を行っている状況です。数年前、一部舗装した箇所も、地域要望とすり合わせを行い、実施したのと考えられます。旧札幌軒から布部簡易水道の施設がある方面ですが、舗装道路にするには、民家が2戸以上ある場所を優先する要件があります。畑と砂利の問題もあると思いますので、現場を見て確認したいと思います。新年度に向けて、布部地域の方と話し合い、地域でどこを優先するのかを聞かせていただき、対応したいと思います。

### 【ご意見】

学校前の9線道路は、コンテナを積んで走る車両が多く道路が傷んでいる。わだちに雨水が溜まり、畑や歩道に飛ぶ。十数年前に路面の補修をしているが、コンテナ車や観光バスなどの交通量が多いので、一度状況を見てほしい。

### 【市の回答】

5区9線道路、国道から学校前を抜ける通りは大型車両の通行が多いと認識しています。これから除雪の時期になりますので、現在、パトロールをしながら、除雪で路面をひっかける箇所を点検し、補修しているところです。雪解け後、再度、点検して補修したいと思います。

## 河川

### 【ご意見】

布部会館の山側に滝があり、いつもは自然浸透しているが大雨が降るとあふれる。市でポンプを設置したこともあるが、何か対策できないか。

### 【市の回答】

数年前の大雨では用水路の水位が上がり、住居が浸水したことがありました。市と消防で土嚢を積んで対応したこともあります。山側の滝は東大演習林の所管と思われますが、一度、現地を見て確認し、情報を整理したいと思います。

---

## 防災・避難所

---

### 【ご意見】

布部会館は避難所になっているが、毛布などの備蓄はどのようになっているのか。毛布のほかに、必要なものがあれば備蓄をしてほしい。

### 【市の回答】

布部会館は指定緊急避難所です。布部小中学校も指定避難所になっています。毛布などの備蓄に関しては、災害の発生状況は各地で違うため、その時々で必要に応じて運搬して対応します。

防災資材は、段ボール製の簡易ベット、レトルト食品やビスケットなどの食料、暖房用ストーブなど、少しずつ備蓄を増やしている状況です。保管場所の確保もあわせて対応しています。

---

### 【ご意見】

大雨のときは屋外の放送は聞こえない。災害が発生したとき、情報伝達はどのような方法を考えているのか。

### 【市の回答】

避難をお願いするときは、公用車で街頭放送するほか、FM ラジオふらので防災放送も行います。山部の一部と麓郷方面は電波が弱く、対応を検討中です。ラインやフェイスブック、安全安心メールなど、さまざまな手段を通じて災害情報を伝達したいと思います。

---

### 【ご意見】

ラジオふらのが聞けない地域に防災無線のようなものは置けないのか。

### 【市の回答】

市町村によっては火山が近いなど、さまざまな条件で国の補助金があります。富良野市は各家庭に設置する防災無線ではなく、FM ラジオと安全安心メールの活用を進めています。

---

### 【ご意見】

布部地区で防災情報を共有する組織をつくろうと考えている。布部小中学校 PTA のLINEグループがあり、クマが出たときにいち早く連絡する手段をつくった。例えば、布部の消防庁舎にリアルタイムな情報を流してもらえれば、直ぐに情報を発信し地域内で共有することができる。クマが出た場所で普通に散歩してい



るので、危険な状況をなくしたい。ラジオふらのでも、例えば防災無線のように定期的な時間を決めて、防災に関する情報を放送してほしい。自分は防災マスターの資格を持っているので、市と情報伝達ができる体制をつくってほしい。

【市の回答】

市職員に防災マネージャーを配置し、自主防災組織や災害時の対応など、地域ぐるみの防災対応について出前講座の講師をしています。ぜひ、活用していただきたいと思います。情報発信は、ラジオふらののほかに、富良野市公式LINEでも一斉に発信することができます。

---

## 学校

---

【ご意見】

来年度閉校する布部小中学校の跡地について教えてほしい。

【市の回答】

布部小中学校は、令和5年度末(令和6年3月)で閉校します。その後の活用は、まだ何も決まっていません。今後、地域の方々と協議しながら、利活用を考えていきたいと思っています。

---

## スマートシティ

---

【ご意見】

市で推進しているスマートシティについて教えてほしい。

【市の回答】

地方が都会に比べて不便、不利、不安といわれる3つの「不」をデジタルで解消するために、スマートシティ戦略室を立ち上げてICTを推進しています。具体的には、市役所の内部の行政事務の効率化と、市民のだれもがICTの恩恵を享受でき、利便性を高めることの2つに取り組んでいます。市役所の行政事務効率化では、書かない窓口、タブレット型パソコンやWI-FIの導入によるペーパーレス化、オンライン会議に取り組んでいます。市民の利便性向上に向けては、富良野駅を中心に半径2kmの中に仮想停留所を217カ所設け、スマホでタクシーを呼ぶAIオンデマンド交通の実証実験や、期間内に5万歩を歩くと最大1,000円分のポイントがたまり、市内の約30店舗で買い物に使うことができるデジタル健康ポイントの実証実験、声だけで操作できるスマートディスプレイを使った高齢者の見守りやコミュニティづくりなど、さまざまな実証実験を行っています。今後、このような実証実験で把握した課題を整理し、社会実装につなげていきたいと考えています。

---

【ご意見】

書かない窓口のシステムは、年間どのくらいの費用がかかるのか。

【市の回答】

書かない窓口は昨年、北見市で導入されたものです。システム会社に支払うランニングコストは、年間約200万円です。

## JR 根室線

### 【ご意見】

JR根室線の廃線後、AIオンデマンド交通は布部を含めて市内全域でどのように活用されるのか。

### 【市の回答】

地域の交通体系ですが、JR根室線に変わるバスルートを検討中です。国道だけでなく、布部市街に入れないかという意見もいただいています。地域とどのようにつなげていくかが課題です。山部と東山で運行している地域コミュニティカーも含めて、オンデマンド交通の在り方を検討します。オンデマンド交通は今後、有料の実証実験を行います。実際に運用された場合、運用方法を改善する中で成長させたいと考えています。将来的には、オンデマンド交通と地域のコミュニティカーを合わせた手法を考えていきたいと思ひます。

## 獣害

### 【ご意見】

クマが出ている。シカも多くて被害が大きい。市の取り組みを教えてください。

### 【市の回答】

市では、作物を守るためのシカ柵の設置、ハンターによる捕獲の2つの取り組みをしています。中型のアライグマから作物を守るためには、電ぼくを設置する補助金のほか、箱罠の貸し出しも行っています。市内にハンターは43人いますが、高齢の問題があり担い手を育てていく必要があります。今年度から、銃購入費の補助制度を導入し、ハンターを増やす取り組みもしています。獣害はほかの地域でも出ているので、どのような対応ができるのか考えていきたいと思ひます。

### 【ご意見】

演習林の山が民家の方に近くなってきた。クマの出没が5件、旧布部公園の近くや、国道を横断して畑に出ている。何か対策する必要がある。

### 【市の回答】

演習林に管理のお願いをしていきたいと思ひます。

## 墓地

### 【ご意見】

9線墓地のことで、お盆前に草刈りをしているが、草が長くなりすぎるので、6月頃に一度、草刈りをしてほしい。

### 【市の回答】

墓地の草刈りは、春とお盆前の2回行っています。来年の草刈りの時期は、ご意見を参考に検討したいと思います。

## 会館の指定管理

### 【ご意見】

会館の利用率が低い。利用料金を安くすることはできないのか。

### 【市の回答】

地域会館は指定管理で地域にお願いしています。管理をしている地域の方が利用料金を設定することができます。地域のみなさんが使うときは無料にしている会館もあります。利用者や料金収入を増やす方法など、地域にとってより良い方法を検討いただき、コミュニティ推進課と相談してください。

## 市長 閉会あいさつ

道路などのインフラ整備については、現況を把握させていただき、優先順位を協議して進めていくこととなります。順次整備していきたいと思っております。災害発生時には適切な対応をしていきたいと思っておりますが、災害が起きないように整備を進めることが大切です。河川要望にも行きますので、いつ起こるかわからない災害に対し、予防していきたいと思っております。

獣害については、今年は随分クマが出ています。各地域から対応をしてほしいと意見をいただいております。ハンターの育成にも取り組んでいますが、効果が出るような対策を考えていきたいと思っております。未来をつくろうということで、交通や健康、新しいコミュニティづくりがこの後の課題です。現在、手掛けているものを、ひとつひとつが実現できるよう、進めていきたいと考えています。健幸ポイントという取り組みでは、歩いてポイントを貯め、市内のお店で買い物したり、お互いのコミュニティに使うこともできます。マイナンバーカードもあわせて、ご協力いただきたいと思います。未来をつくることは、市民のみなさんと行政が連携して進めていかなければならないことです。今後もご理解とご協力をお願いいたします。

## 市長 開会あいさつ

未来をつくろうということで、将来に向けた意見や考えを聞かせていただきたいと思います。

9月26日に新庁舎が開庁し、1階の総合窓口、子どもの遊び場、2階と3階には各担当のフロアがあり、それぞれ職員の対応も好評をいただいています。総合窓口では、ほとんどの証明書を取ることができ、公金の支払いもできます。ICT利活用ということで、書かない窓口に対応していますので、立ち寄っていただきたいと思います。文化会館ホールのこけら落としでは、札幌交響楽団のコンサートを開催しました。バイオリン奏者から、音響について良い評価をいただいています。指揮者からも素晴らしいホールとの話をいただきました。新しい庁舎は、市民と行政、市民と市民をつなぐ場がテーマになっています。いかに活用されるかがこの後の課題です。職員も気持ちを新たにしていますので、見に来ていただきたいと思います。

市民だれもが健康で幸せを感じられるまちづくりでは、健康があってはじめて潤いのある、喜びの多い、充実した生活を送ることで多くの幸せを得るまちづくりをしていきたいと思っています。富良野健康ポイントとは、健康のために歩いてもらい、歩数でポイントを付与し、市内で買い物してもらうものです。現在、280人を超える方々が参加しています。ぜひ、参加して、日々の歩数の中で健幸を意識していただきたいと思います。市民のみなさんの健康寿命が延びる、今まで自己負担していた医療費が減る、そうなることで行政も市民も双方にとってプラスの良い効果が得られると思っています。

スマートシティでは、デジタルを推進することで、市民の利便性や行政の仕事の効率化を図りたいと思っています。スマート農業の課題となっていた光回線の工事が終わり、今後どのように活用していくかですが、布礼別地区では、自動運転のトラクターや軽トラックの実証実験が行われています。道内では岩見沢や士別が先進地ですが、富良野市も追い付いてきていると思います。今後、さらに生産者が作業の効率化を図り、生育をドローンで観察するなど、新規就農者でもベテランと同じような作物栽培ができるようにしていきたいと思っています。

昨年4月のゼロカーボンシティ宣言で、脱炭素社会に取り組むまちを宣言しました。どうかたちで目標を達成できるのか、2030年に目標としているCO2削減に向け、太陽光発電や中小水力発電に取り組みたいです。市民のみなさんにも節電など、わかりやすいところからゼロカーボンに関心をもってもらい、協力していただきたいと思います。

## マイナンバーカード

### 【ご意見】

マイナンバーカードの更新期限を教えてください。

### 【市の回答】

小さい子どもは5年に1回、通常は10年に1回更新する必要があります。カードを作るとき、4ケタの暗証番号と6ケタのパスワードを登録しますが、確定申告などに使う6ケタのパスワードは有効期限が5年です。マイナンバーカードに表示する乳幼児の顔写真は不要になると新聞報道がありましたが、現時点では国から正式な通知はきていません。

## 【ご意見】

マイナンバーカードの保険証の登録方法を教えてほしい。

## 【市の回答】

手続きは、スマートフォンでマイナンバーカードを読み取ることでできます。マイナポータルといWEBサイトで簡単にできます。

---

## 道路・河川

---

## 【ご意見】

毎年、都市施設課に出している道路要望について少しでも対応をお願いしたい。地域でベベルイ川の管理をしているが、なかすがが増えてきた。3号から順に撤去をしてもらったが、すぐに増えてくる。継続的になかすの撤去をお願いしたい。

## 【市の回答】

起伏が激しく、修繕しても根本的な改善には至っていないのが現状です。地域要望として地図に示された場所については、優先順位を相談しながら進めています。市道の舗装率は51%です。市全体の道路について、地域の方々と話をしながら順次進めていきたいと思えます。河川の関係は、関係機関に要望活動をしています。市が管理する河川以外にも、北海道に対して浚渫の要望をしていきます。

---

## 【ご意見】

1号道路の両脇が下がって、かまぼこ状になっている。住宅にかかる橋との段差も大きくなってきた。交通量も多く道幅が狭いので、すれ違うときに路肩に寄る必要がある。冬はもっと危険。道路状況を見て対策してほしい。

## 【市の回答】

改良区の用水路や橋の凹凸もあります。再度、1号道路全般にわたって現地を確認させていただき、少しでも何かできるものがあれば、新年度に向けて対策を考えたいと思えます。

---

## 【ご意見】

8線道路をタマネギの運搬で走っている。結構ひどい箇所がある。北大沼地域の道路関係は、3号道路の3線から4線で、3線から100m来たところでもかなり大きな起伏があり、車の底が道路にこすれている。3号道路は観光バスも走る。道路事情を知らない人は頭をぶつけている人がいると思う。

## 【市の回答】

北3号道路の交通量が増えているのは認識しています。起伏は直しても泥炭地ということで思うように効果が出ないのが現状です。路盤から工事しても5年から10年で同じような起伏を繰り返しています。根

本的な解決には至っていない状況です。再度、現地を確認して何ができるのかを検討します。優先順は地域と相談して決めたいと思います。

#### 【ご意見】

国の子寮の上に沢がある。沢の水は、灌漑の旧山手幹線を使って、5号と6号の方まで迂回し、ベベルイ川に落ちる。豪雨があると、水があふれて農地や倉庫で被害が出る。何度か水路を直しているが、危険な状況は変わらない。旧山手幹線は緩やかな排水。根本的な解決を考えてほしい。

#### 【市の回答】

通称名取の沢はここ数年、状態の観察を続けています。沢や川を改修するときは通常、下流側から行うため、今年は7号沢を優先し、浚渫を行いました。名取の沢は来年以降、手を付けたいと考えていますが、旧山手幹線をいじることはできません。上流にある砂防ダムも満杯になり、危険地域であることは認識していますので、何かの手法で対応したいと思います。

## 除雪

#### 【ご意見】

9線道路は通学路になっている。歩道の除雪がなく、人が歩ける場所がないときがある。大型車が通行する中、毎日子どもが歩くので危険を感じた。通学路の歩道の除雪をお願いしたい。

#### 【市の回答】

道道は北海道が除雪をしています。国道、道道、市道の3路線の除雪は、市と北海道・国と連携していますので、情報を共有したいと思います。

## 学校教育

#### 【ご意見】

鳥沼小学校の子どもが少なくなり、教職員が減っている。大規模校に比べると教職員の仕事の負担が増えて大変。国の基準があると思うが、どうにかしてほしい。

#### 【市の回答】

鳥沼小学校は、昨年まで特別支援の子どもが比較的多く、加配という措置で対応してきました。他の学校も同じく、なんとか加配措置で成り立っている状況です。国と北海道に対しては、教職員の確保と少人数学級について継続的に要望しています。市の対応としては、毎年、各学校と確認しながら支援員の配置をしています。これからも、学校現場との連絡を密にしながら子どもたちの教育環境を築いていきたいと思います。

## 新庁舎

### 【ご意見】

文化祭を見てきたが、旧文化会館ではかなり多くの人の作品が展示されていたが、新しい文化会館では、半分しかないと感じた。個々の申し込みが少なかったのか、会場の都合で展示できなかったのか教えてほしい。以前の文化会館に比べると、新庁舎では展示スペースが足りないと感じる。富良野市内には、いろんな作品をつくっている人がいるので、多くの市民が出展できるような場所を確保してほしい。

### 【市の回答】

新庁舎で初めて開催する文化祭は、コミュニティ推進課と文化団体協議会で実行委員会を組織し、どのような展示方法が良いか協議してきました。当初、2階ホールの周りにも展示する予定でしたが、各参加団体と協議したところ、コロナ禍で作品が集まらないなどもあり、展示スペースは1階だけとなりました。来年に向けて実行委員会で意見を出し合いながら、会場レイアウトの見直しも含めて検討したいと思います。

### 【ご意見】

新庁舎の駐車場が裏側にあるが、旧庁舎が解体された後、入口は裏側にもできるのか。

### 【市の回答】

現在の新庁舎の駐車場は、北側玄関の横、SLの前、平和公園、旧庁舎の両側、河川側にある旧職員住宅跡地です。旧庁舎の解体工事が始まると、12月上旬から旧庁舎の両側にある駐車場が使えなくなります。工事期間中の駐車スペースは、広報紙などで周知します。旧庁舎解体後は、駐車場として整備します。駐車場からまっすぐ新庁舎に入る南側玄関ができます。駐車場と南側玄関の完成は、約1年後の令和5年12月頃です。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

南側の駐車場と玄関は、段差がないように予定していますので、車いすや高齢の方でも市役所に入りやすくなります。

## 観光

### 【ご意見】

富良野は観光のまちだが、今の時期は見るものが何もない。どこかに観光客が立ち寄れる場所をつくってほしい。駅周辺に何もない。文化的な施設や個人が発表できる場所がほしい。市民の中にもいろいろな才能や技能も持った人がいる。ものづくりをしている人もいる。そういう人がもっと気軽に発表できる場所があると良い。富良野のまちのどこかに、行政が支援するかたちで発表の場をつくってほしい。

### 【市の回答】

11月と12月は閑散期です。何かイベントをつくる手段もあります。絵や陶芸などの芸術作品を展示することも、ひとつのイベントづくりだと思います。現在、富良野文化芸術振興条例を市民のみなさんが

検討し、提案をしていただいています。文化芸術に親しまれている方々が、活動しやすい体制をつくること、自らが文化会館のホールや会議室を使った活動をつくるものにしたいと思っています。

## 農業

### 【ご意見】

農作業ヘルパーのヘルパー寮が老朽化している。入居者から壁が薄くて気になる、エアコンをつけてほしいとの要望を聞く。環境整備をしてほしい。

### 【市の回答】

毎年100人くらいのヘルパーが来て、営農作業をしています。ヘルパー寮の老朽化、壁が薄い、エアコンがないなど、現状を聞きましたので、管理している農協と相談しながら、現地を確認して対応したいと思います。

## 市長 閉会あいさつ

地域の抱える課題など、さまざまなご意見をいただきました。農作業ヘルパーのヘルパー寮の関係は、農協との取り決めの中で対応したいと思います。農業の担い手が不足しているのは深刻な状況です。ヘルパー寮を別に増やしたいという話も聞いています。担い手の確保は、農業だけでなく、観光、医療も同様です。観光業は宿泊客が戻ってきていますが、働く人がいないため、70%~80%の回復に留まっていると聞いています。医療については、医者や看護師が不足していて患者の対応ができないという状況です。担い手不足の問題は、抜本的にどのように確保していくのかを真剣に考えていかなければなりません。農業や介護では、外国人の人材に頼る現状です。現在迎えている深刻な雇用対策は、労働力だけでなく、生活も含めた担い手対策を図る必要があります。

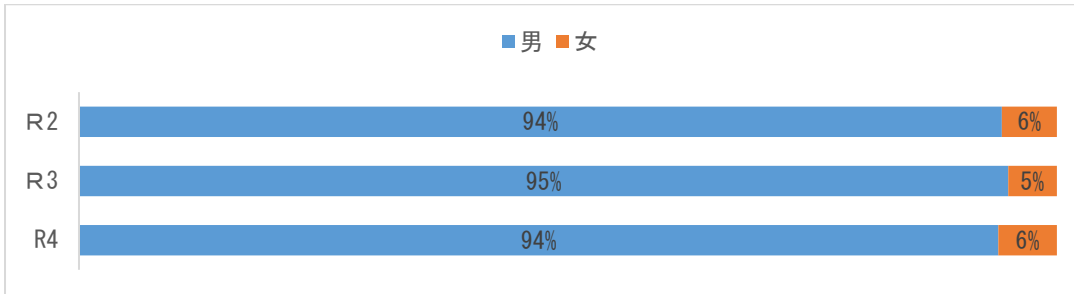
学校と地域の連携があり、良い地域だという話もありましたが、評価をしていくことも重要です。どのような評価の方法があるのか、相談させていただきたいと思います。

新しくなった庁舎に見学もかねて来ていただき、職員とみなさんが抱えている課題や思いを共有し、意見交換していただけると幸いです。将来をつくっていくためには、市民と行政が思いをひとつにするところから始まると思います。今後も、行政に対するご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

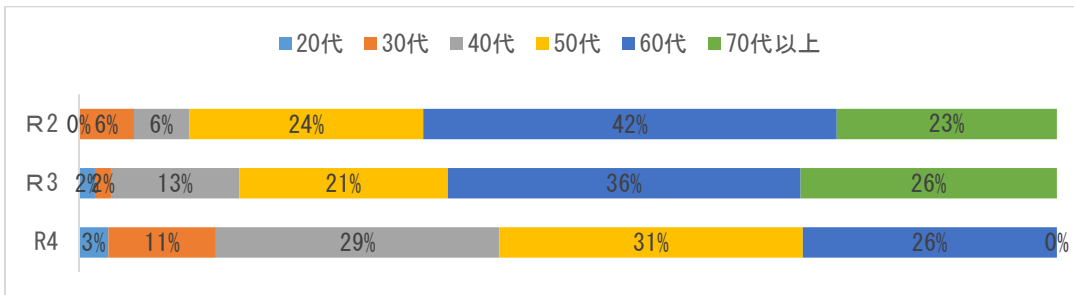


# アンケート結果

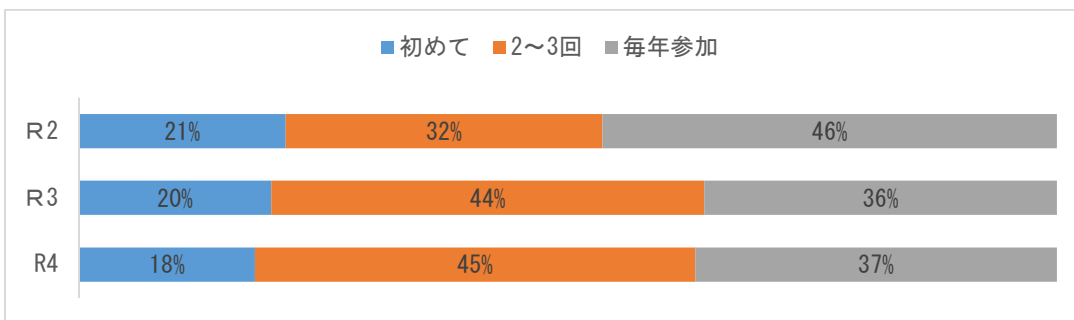
## 1. 男女別参加者の割合の推移(アンケート回答者数 102 人)



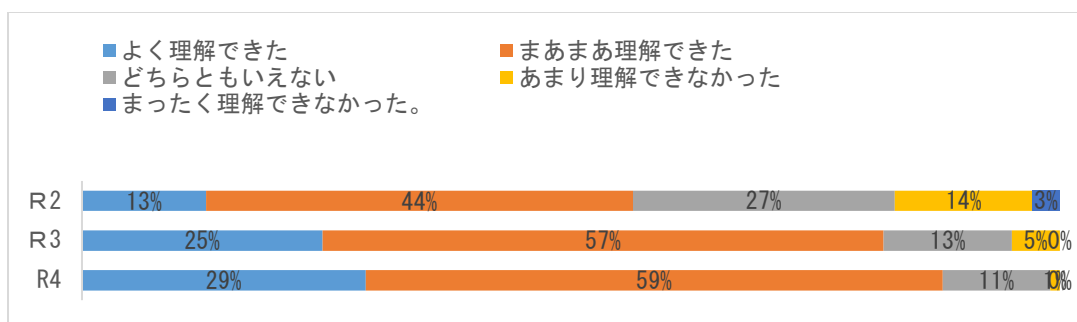
## 2. 年齢別参加者の割合の推移



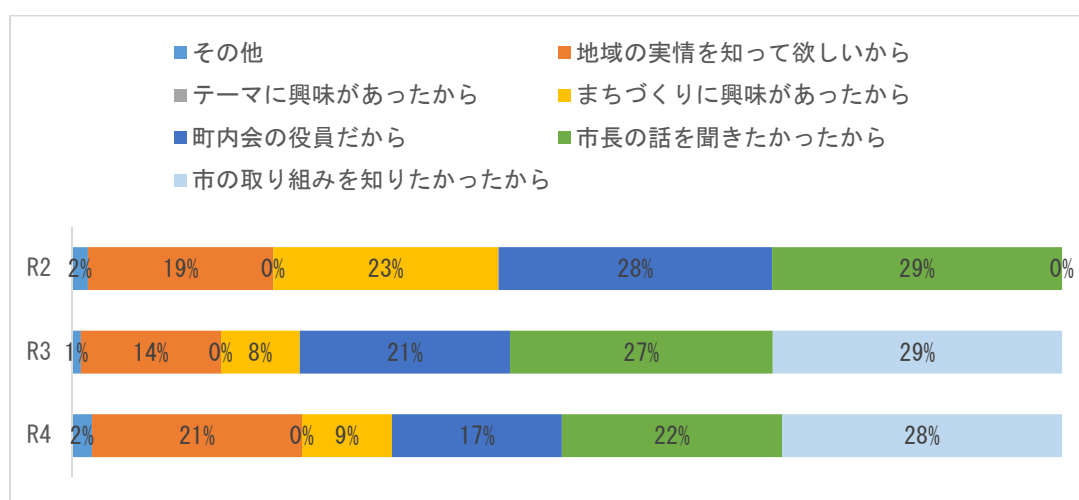
## 3. 参加回数別参加者の割合の推移



#### 4. 市からの提出資料や説明に対して理解できましたか？



#### 5. 今回、地域懇談会に参加されたきっかけは何ですか？



自由意見	年代	会場
普段聞けない話を聞いて良かった	60	ふれあいセンター
下金山から引っ越してきて5年。富良野は何でもいろいろ楽しむことができ、楽しく暮らしています。要望はありません。	70	ふれあいセンター
新庁舎のカウンター内の市民訪問禁止は、行政との関係を拒否されたように感じた。改正を望みます。	70	ふれあいセンター
今後、運転免許証の返納を考えています。市街地でも交通の便を心配しています。タクシーは玄関まで来るが。	70	ふれあいセンター
あらためて、市民と市職員のコミュニケーションの重要性を知る機会となりました。	50	文化会館
市民の関心度が低い。行政の広報への努力が必要	70	文化会館

ハンターを大事に育て活躍してくれる様、具体的対策、対応をお願いします。	70	文化会館
今後も子ども主体の考えを進めてほしいと思います。	30	山部福祉センター
大変勉強になりました。ありがとうございました。	50	山部福祉センター
ゼロカーボンシティについて、もっと知りたいです。	50	山部福祉センター
住民の不安は尽きないですね	60	山部福祉センター
山部に住み続けることについて、じっくり考えてほしい	70	山部福祉センター
JR 根室線の廃線は、今後の成り行きを注意深く見ていきたい。	60	麓郷集落センター
説明はだいたい理解できました。相談ごとがある場合は、どこの窓口に行けば良いのか分かりやすい案内や方法があれば良いと思う。	60	麓郷集落センター
ホームページが使いづらい。この懇談会を探すのに、深い所にあり探しづらかった。フロアマップが新庁舎になったのが 10 月 25 日だった。災害情報がほとんどない。8 月の大雨の時の市道通行止め等の情報がなかった。	60	麓郷集落センター
このような市民と市長や他の方々との直接語り合える会があることに感謝します。より良い富良野づくりのために寄り添い協力していきたいと思います。	60	麓郷集落センター
毎年参加しています。いろいろな意見や質問が多く、この地区は、市政にとっても関心を持っていることが良くわかります。今夜も良い会でした。ありがとうございました。新しいサンエーホールは素晴らしく、これからも楽しみにしています。すばらしい演奏が聞きたいです。	60	麓郷集落センター
熊、鹿対策は、国にも求めてほしい。市道の未舗装、幅員がせまい道の改善がされない。スクールバスが通れないと送迎を断られました。	40	東山支所
いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。	50	東山支所
市民が幸せを感じる町づくりをお願いします。	60	東山支所
東山地域として、道路側溝のトラフ化ができていない分、早急な対応を強く求めている住民の 1 人です。生活の安心感が第一。通信、災害、高齢者支援の充実。獣害の対策。	60	東山支所
子どもたちが将来、富良野市内を担うことがワクワクするようなマチづくりをしてください。都会じゃないからできないではなく、富良野に住み続けたいくなるように、生活がしやすい、仕事がある、子育てしやすいなど。	50	鳥沼会館
遅れることなく他都市や地域からの情報、協力し合って富良野に合った整備をお願いします。良いもの、アイデアには協力をおしませぬ。がんばりましょう。	50	布部会館
通信網で Wi-Fi ができるようにお願いしたい。	50	布部会館